

高知県民総幸福度（GKH）に関するアンケート調査

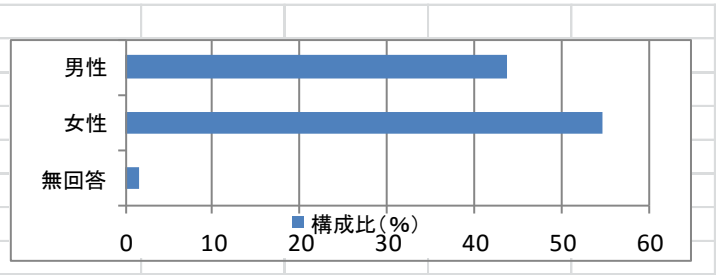
《集計結果》

平成 28 年 8 月

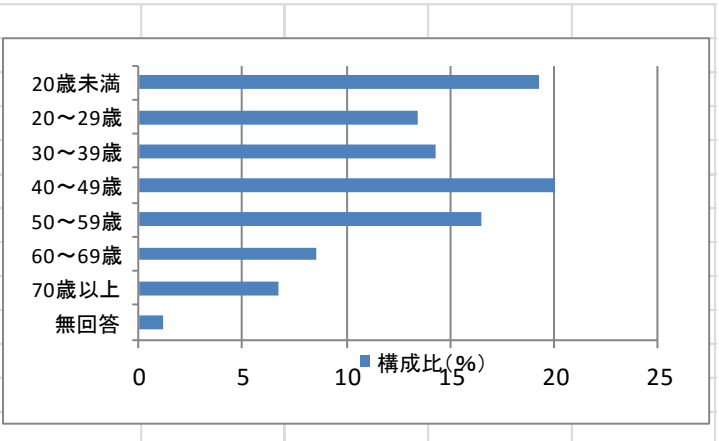
高知家の家族会議
(土佐経済同友会 GKH 委員会)

1.回答者の属性

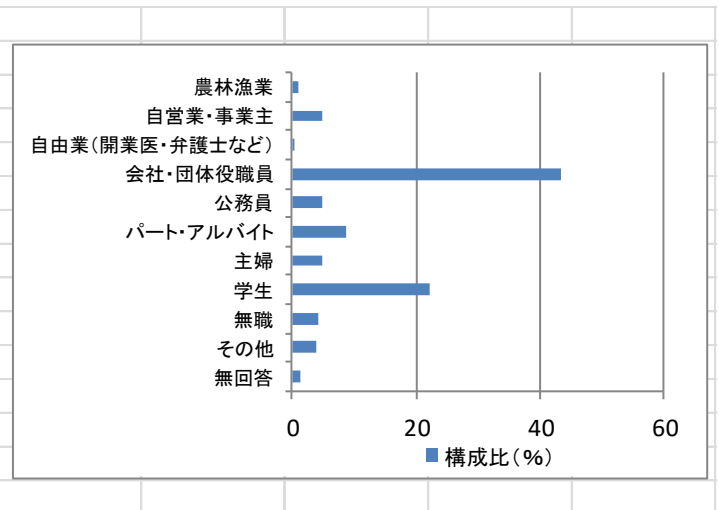
性別	人	構成比 (%)
男性	3,902	43.8
女性	4,879	54.8
無回答	130	1.5
全体	8,911	100.0



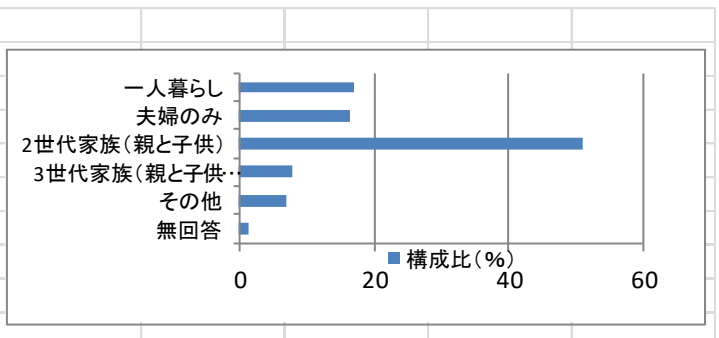
年齢階層	人	構成比 (%)
20歳未満	1,720	19.3
20～29歳	1,197	13.4
30～39歳	1,274	14.3
40～49歳	1,782	20.0
50～59歳	1,467	16.5
60～69歳	766	8.6
70歳以上	598	6.7
無回答	107	1.2
全体	8,911	100.0



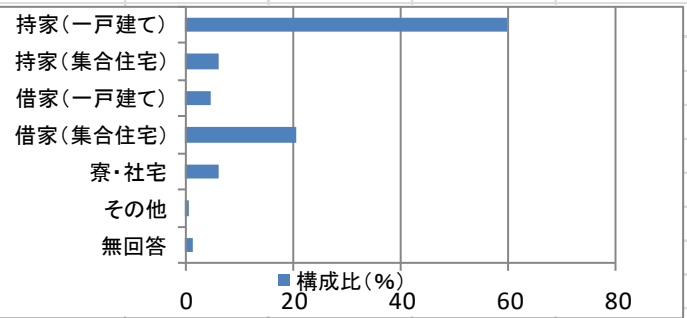
職業	人	構成比 (%)
農林漁業	92	1.0
自営業・事業主	442	5.0
自由業（開業医・弁護士など）	31	0.3
会社・団体役職員	3,874	43.5
公務員	425	4.8
パート・アルバイト	785	8.8
主婦	447	5.0
学生	1,984	22.3
無職	364	4.1
その他	343	3.8
無回答	124	1.4
全体	8,911	100.0



家族構成	人	構成比 (%)
一人暮らし	1,513	17.0
夫婦のみ	1,451	16.3
2世代家族（親と子供）	4,537	50.9
3世代家族（親と子供と孫）	693	7.8
その他	608	6.8
無回答	109	1.2
全体	8,911	100.0



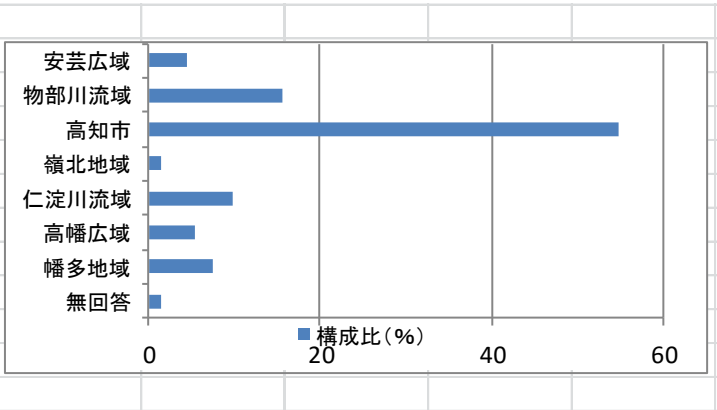
居住形態	人	構成比 (%)
持家 (一戸建て)	5,331	59.8
持家 (集合住宅)	566	6.4
借家 (一戸建て)	438	4.9
借家 (集合住宅)	1,840	20.6
寮・社宅	549	6.2
その他	66	0.7
無回答	121	1.4
全体	8,911	100.0



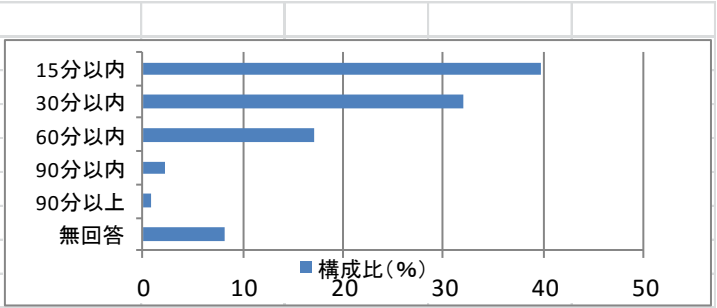
市町村別居住地域	人	構成比 (%)
室戸市	87	1.0
安芸市	144	1.6
東洋町	16	0.2
奈半利町	24	0.3
田野町	24	0.3
安田町	37	0.4
北川村	4	0.0
馬路村	12	0.1
芸西村	42	0.5
南国市	610	6.8
香南市	412	4.6
香美市	368	4.1
高知市	4,882	54.8
本山町	28	0.3
大豊町	58	0.7
土佐町	27	0.3
大川村	16	0.2
土佐市	228	2.6
いの町	288	3.2
仁淀川町	56	0.6
佐川町	153	1.7
越知町	45	0.5
日高村	92	1.0
須崎市	217	2.4
中土佐町	59	0.7
梶原町	24	0.3
津野町	44	0.5
四万十町	140	1.6
宿毛市	140	1.6
土佐清水市	126	1.4
四万十市	262	2.9
大月町	51	0.6
三原村	24	0.3
黒潮町	52	0.6
無回答	119	1.3
全体	8,911	100



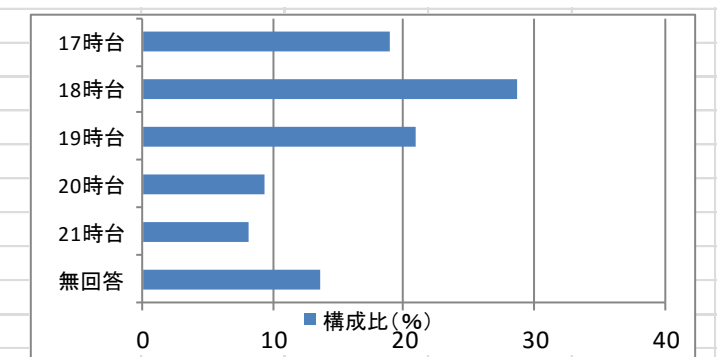
広域別居住地域	人	構成比 (%)
安芸広域	390	4.4
物部川流域	1,390	15.6
高知市	4,882	54.8
嶺北地域	129	1.4
仁淀川流域	862	9.7
高幡広域	484	5.4
幡多地域	655	7.4
無回答	119	1.3
全体	8,911	100



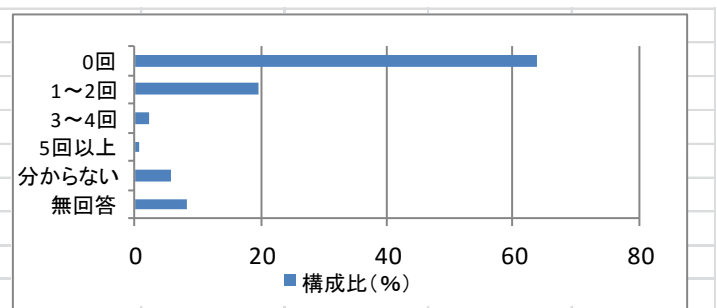
通勤・通学時間	人	構成比 (%)
15分以内	3,548	39.8
30分以内	2,848	32.0
60分以内	1,517	17.0
90分以内	196	2.2
90分以上	71	0.8
無回答	731	8.2
全体	8,911	100.0



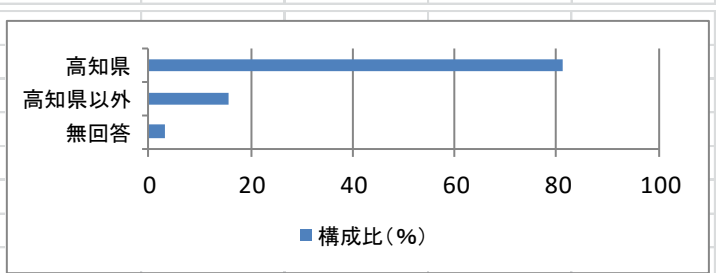
帰宅時間（飲まない場合）	人	構成比 (%)
17時台	1,695	19.0
18時台	2,564	28.8
19時台	1,864	20.9
20時台	841	9.4
21時台	726	8.1
無回答	1,221	13.7
全体	8,911	100



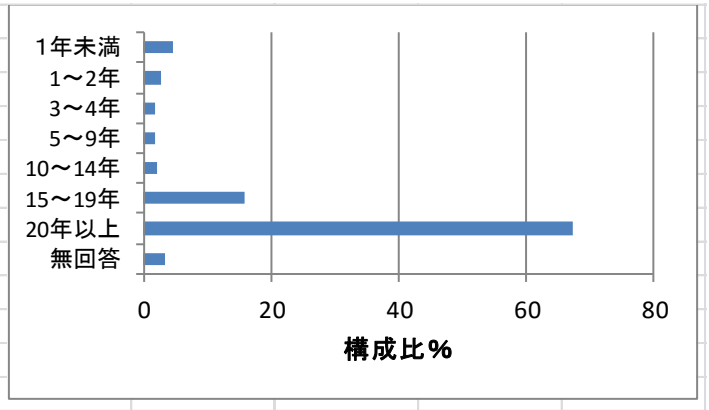
飲む回数（一週間）	人	構成比 (%)
0回	5,675	63.7
1~2回	1,752	19.7
3~4回	197	2.2
5回以上	59	0.7
分からない	504	5.7
無回答	724	8.1
全体	8,911	100.0



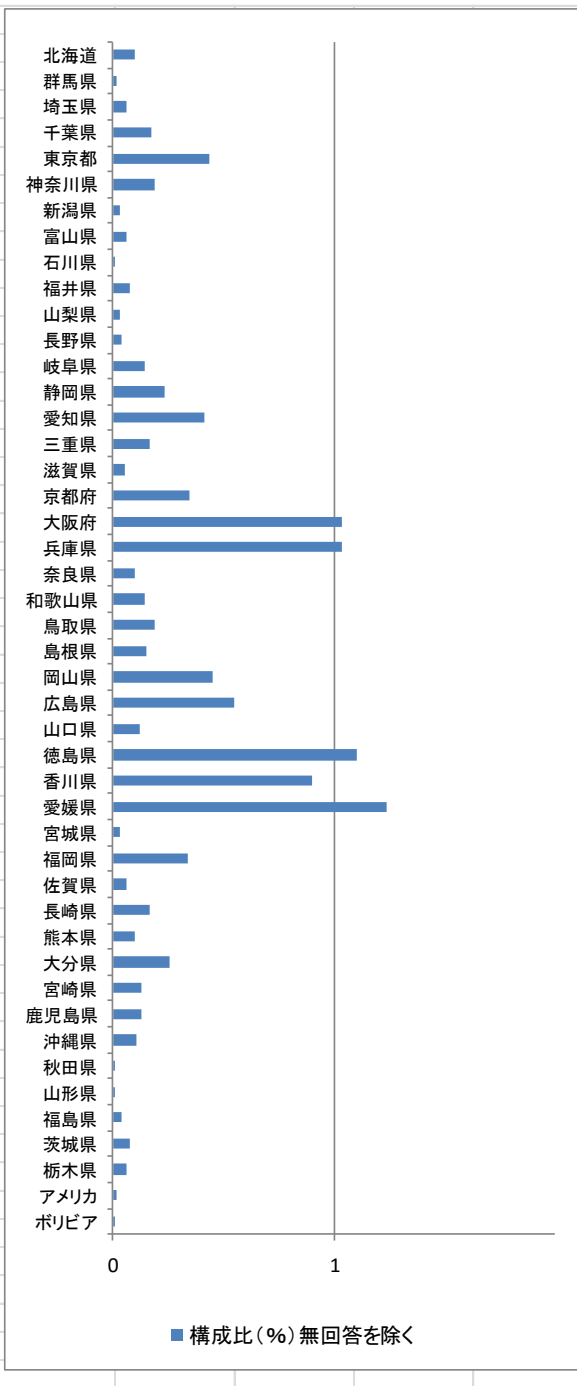
出身都道府県（県外からか）	人	構成比 (%)
高知県	7,230	81.1
高知県以外	1,393	15.6
無回答	288	3.2
全体	8,911	100.0



居住年数	人	構成比 (%)
1年未満	402	4.5
1～2年	259	2.9
3～4年	164	1.8
5～9年	164	1.8
10～14年	205	2.3
15～19年	1411	15.8
20年以上	6003	67.4
無回答	303	3.4



出身地 (都道府県別)	人	構成比 (%)
北海道	9	0.1
群馬県	2	0.0
埼玉県	6	0.1
千葉県	16	0.2
東京都	39	0.4
神奈川県	17	0.2
新潟県	3	0.0
富山県	6	0.1
石川県	1	0.0
福井県	7	0.1
山梨県	3	0.0
長野県	4	0.0
岐阜県	13	0.1
静岡県	21	0.2
愛知県	37	0.4
三重県	15	0.2
滋賀県	5	0.1
京都府	31	0.3
大阪府	92	1.0
兵庫県	92	1.0
奈良県	9	0.1
和歌山県	13	0.1
鳥取県	17	0.2
島根県	14	0.2
岡山県	40	0.4
広島県	49	0.5
山口県	11	0.1
徳島県	98	1.1
香川県	80	0.9
愛媛県	110	1.2
宮城県	3	0.0
福岡県	30	0.3
佐賀県	6	0.1
長崎県	15	0.2
熊本県	9	0.1
大分県	23	0.3
宮崎県	12	0.1
鹿児島県	12	0.1
沖縄県	10	0.1
秋田県	1	0.0
山形県	1	0.0
福島県	4	0.0
茨城県	7	0.1
栃木県	6	0.1
アメリカ	2	0.0
ポリビア	1	0.0
無回答	7,909	88.8
全体	8,911	100.0

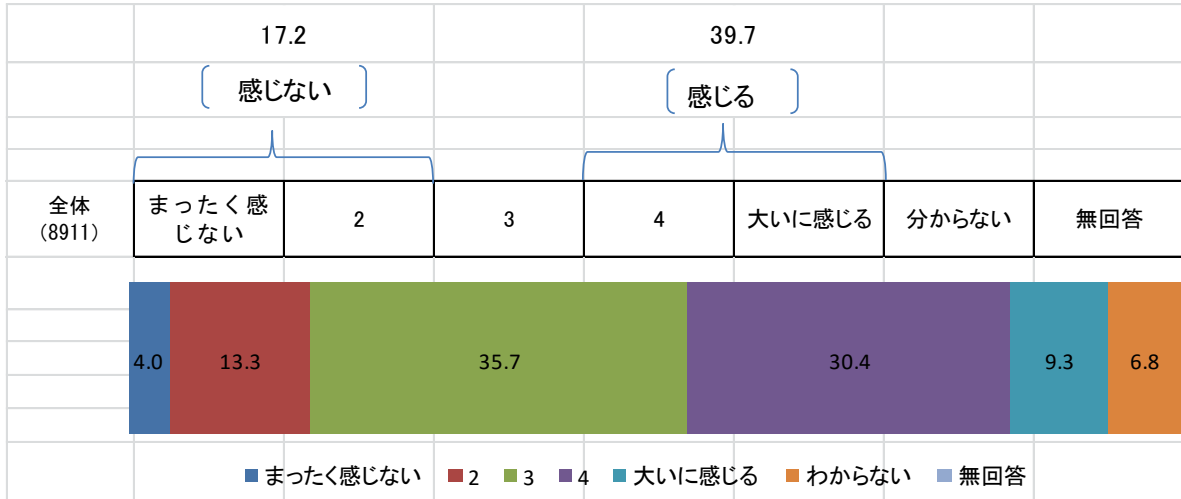


2.集 計

I 健康福祉分野についておたずねします。

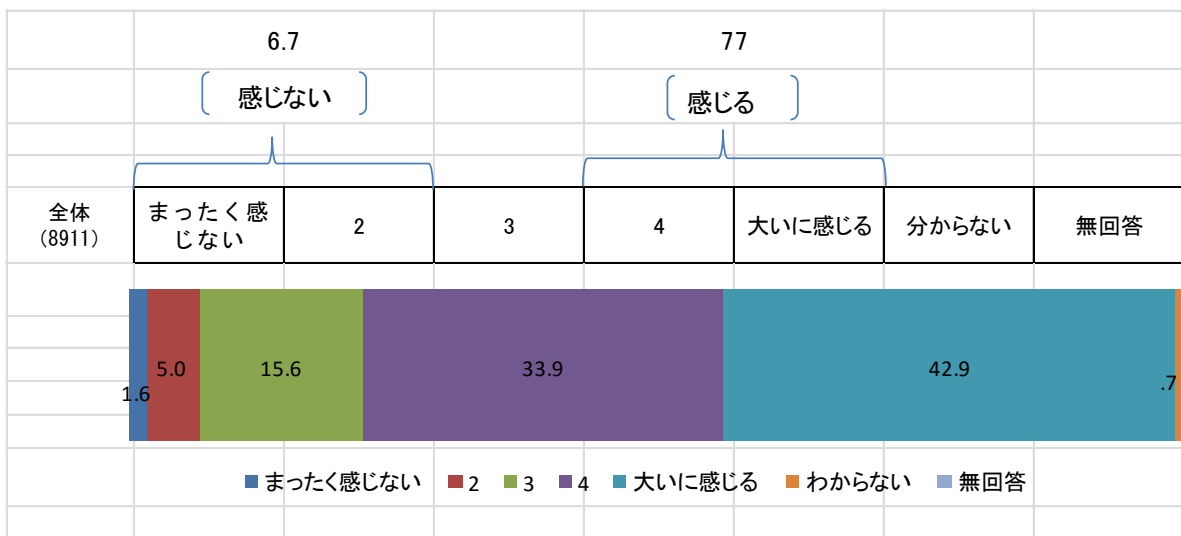
問1 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 身近に信頼できる医療機関があると感じますか



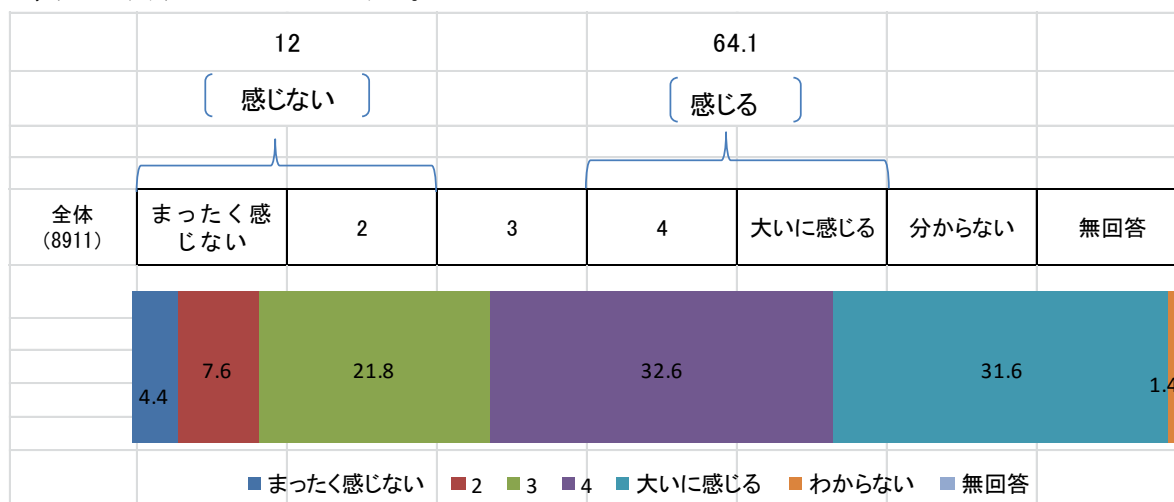
身近に信頼できる医療機関があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が39.7%で約4割を占めている。また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が17.2%となっている。どちらともつかない中間派が35.7%となっている。

(2) いざという時に頼れる人が身近にいますか。



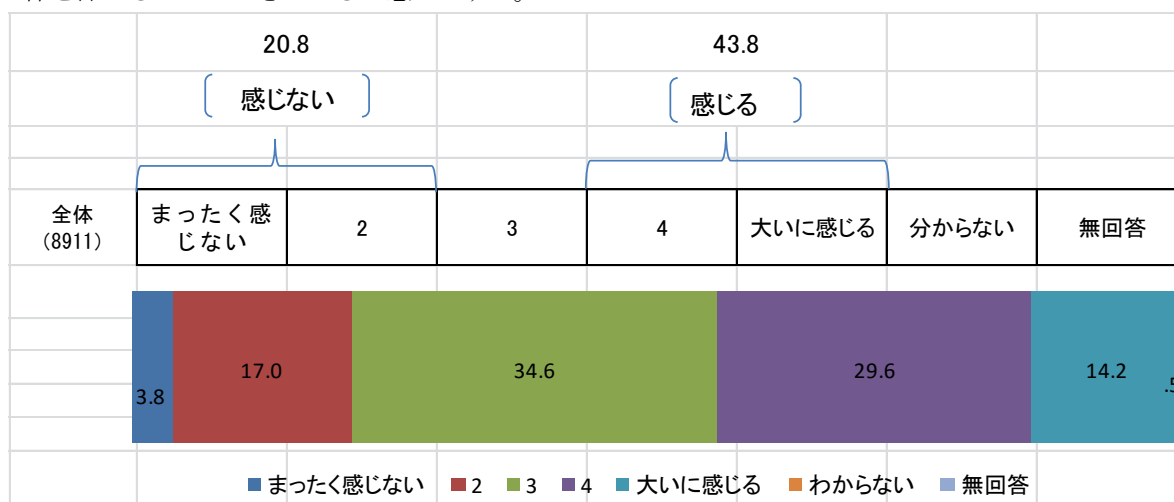
いざという時に頼れる人が身近にいますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた77%の人が頼れる人が身近にいると答えている。また頼れる人が身近にいないと思われる「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が6.7%でどちらともつかない中間派が15.6%となっている。

(3) 家族との団欒はありますか。



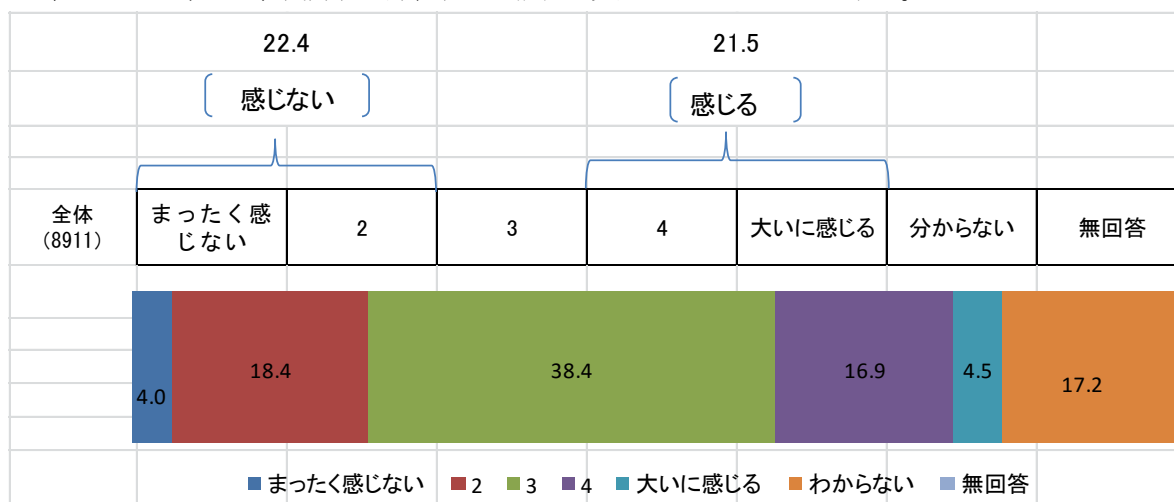
家族との団欒はありますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた64.1%と約6割強の人が家族との団欒があると感じている。また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が12%でどちらともつかない中間派が21.8%となっている。

(4) 体を休めることができていると感じますか。



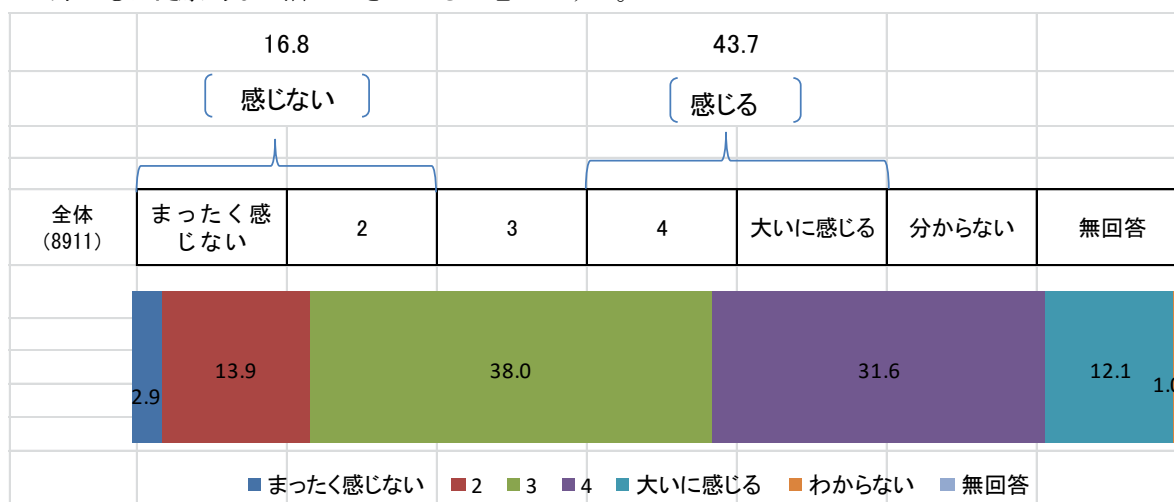
体を休めることができていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた43.8%の人が体を休めていると感じている。また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が20.8%となっており、休めていないと感じている人が2割ほどいる。どちらともつかない中間派は34.6%となっている。

(5) お住まいの地域では、高齢者や障害者への福祉が充実していると感じますか。



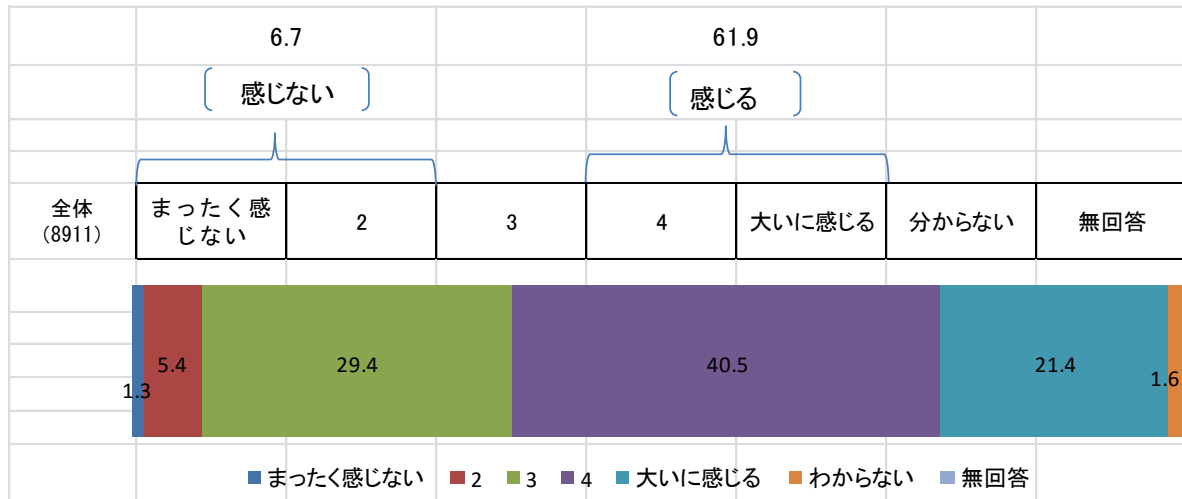
お住まいの地域では、高齢者や障害者への福祉が充実していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が21.5%、また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が22.4%とほぼ同様の回答率となっているが僅かに「感じない」が「感じる」を上回っている。どちらでもない中間派が38.46%となっている。

(6) 心身ともに健康的な生活ができていますか。



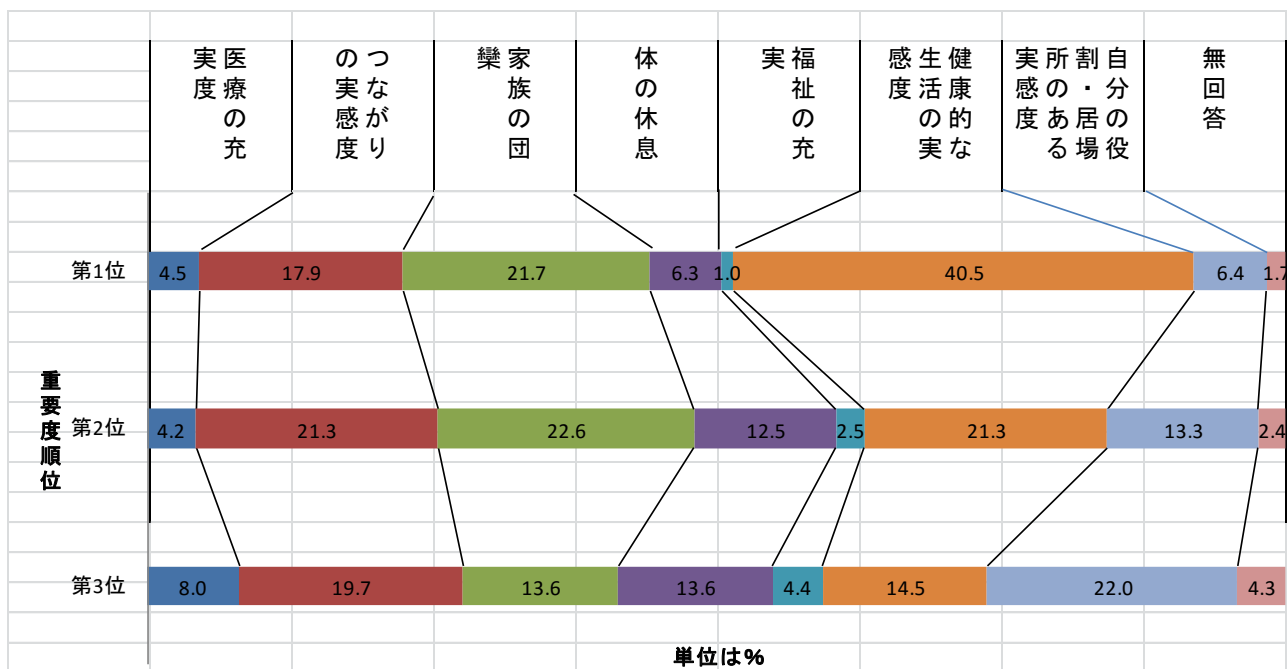
心身ともに健康的な生活ができていますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が43.7%、「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が16.8%で「感じる」が「感じていない」を上回っている。どちらでもない中間派が38%となっている。

(7) あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があったり、自分の居場所があったりすると感じますか。



あなたは、家庭や職場、学校、地域などで、自分の役割があったり、自分の居場所があったりすると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた61.9%と大部分の人が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が6.7%となっている。どちらでもない中間派が29.4%となっている。

問 2 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では「健康的な生活」が40.5%と最も高く、次いで「家族との団楽」21.7%と続く。また第2位として選択した項目は「家族との団楽」22.6%、「つながりの実感度」21.3%、「健康的な生活の実感度」21.3%と同様の回答率となっており、第3位として選択した項目では「自分の役割・居場所のある実感度」が22%で最も高い結果となった。

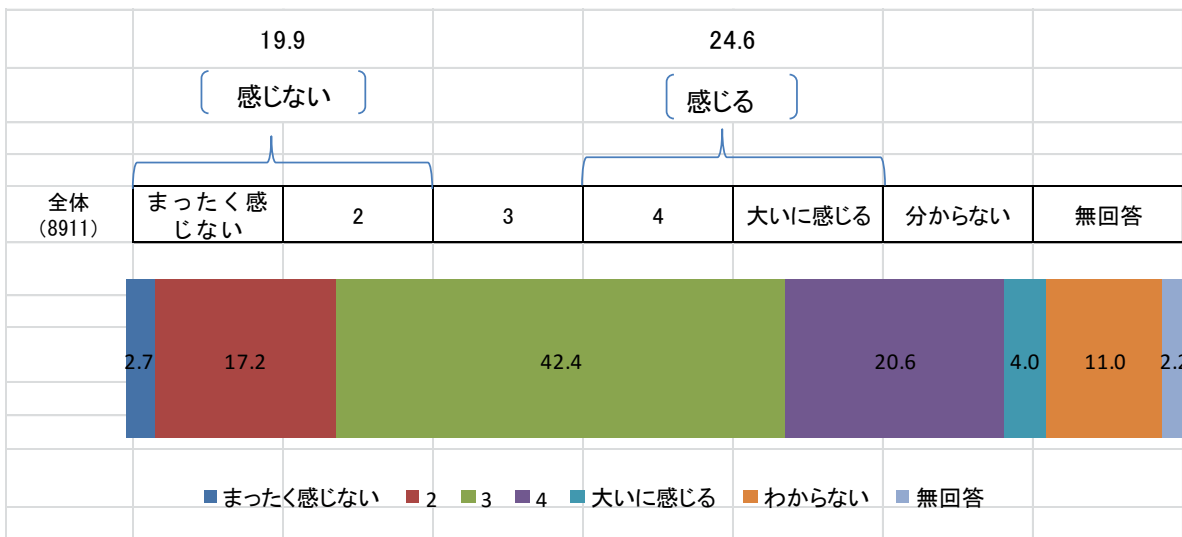
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
	医療の充実度	405	4.5	374	4.2	713		
つながりの実感度	1592	17.9	1897	21.3	1758	19.7	15,409	3位
家族との団らん	1932	21.7	2010	22.6	1211	13.6	16,901	2位
体の休息度	564	6.3	1110	12.5	1210	13.6	7,360	5位
福祉の充実	90	1.0	223	2.5	391	4.4	1,510	7位
健康的な生活の実感度	3612	40.5	1899	21.3	1292	14.5	25,049	1位
自分の役割・居場所のある実感度	566	6.4	1182	13.3	1956	22.0	8,332	4位
合計	8695	97.6	8695	97.6	8531	95.7		
無回答	216	2.4	216	2.4	380	4.3		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

II 子育て・教育の分野についておたずねします。

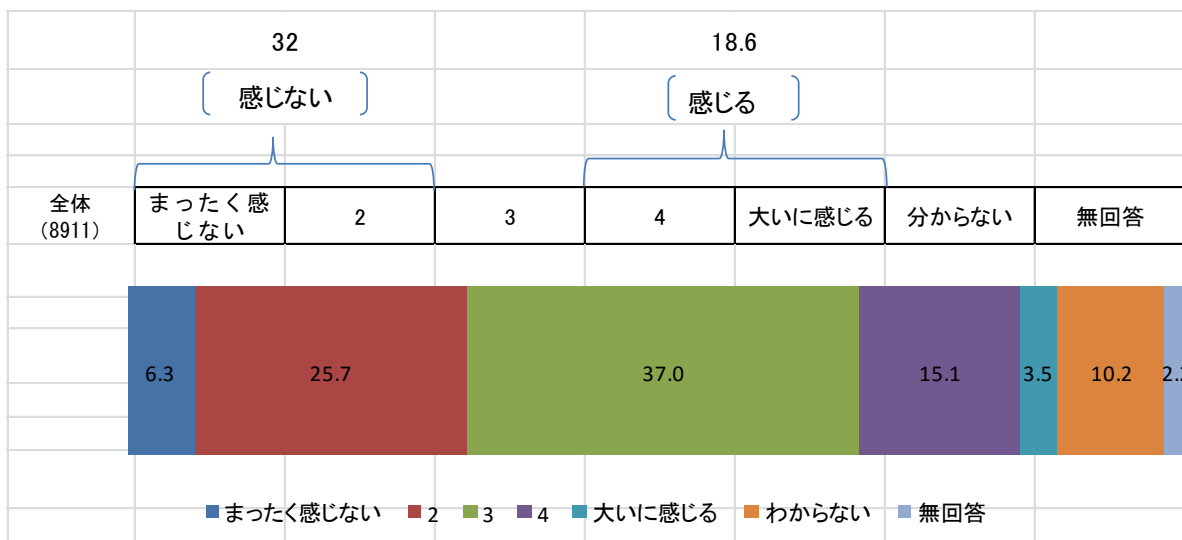
問3 次の(1)から(7)までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 子供が安心して生活できる地域での見守りが整っていると感じますか。



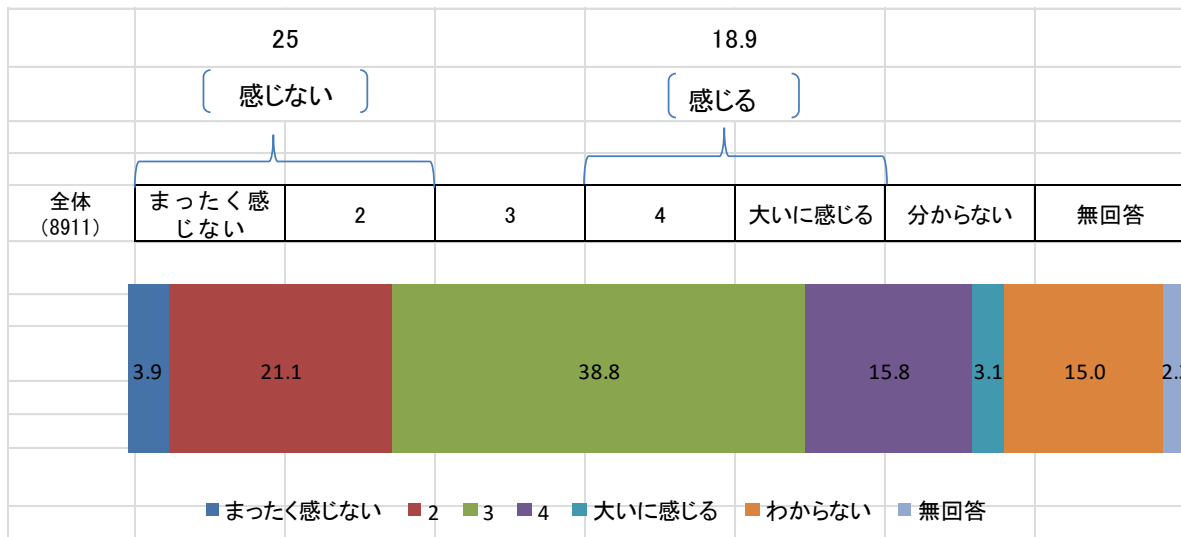
子供が安心して生活できる地域での見守りが整っていると感じますか尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた24.6%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が19.9%となっている。「感じる」が「を感じない」を若干ではあるが上回っている。どちらでもない中間派が42.4%となっている。

(2) 生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますか。



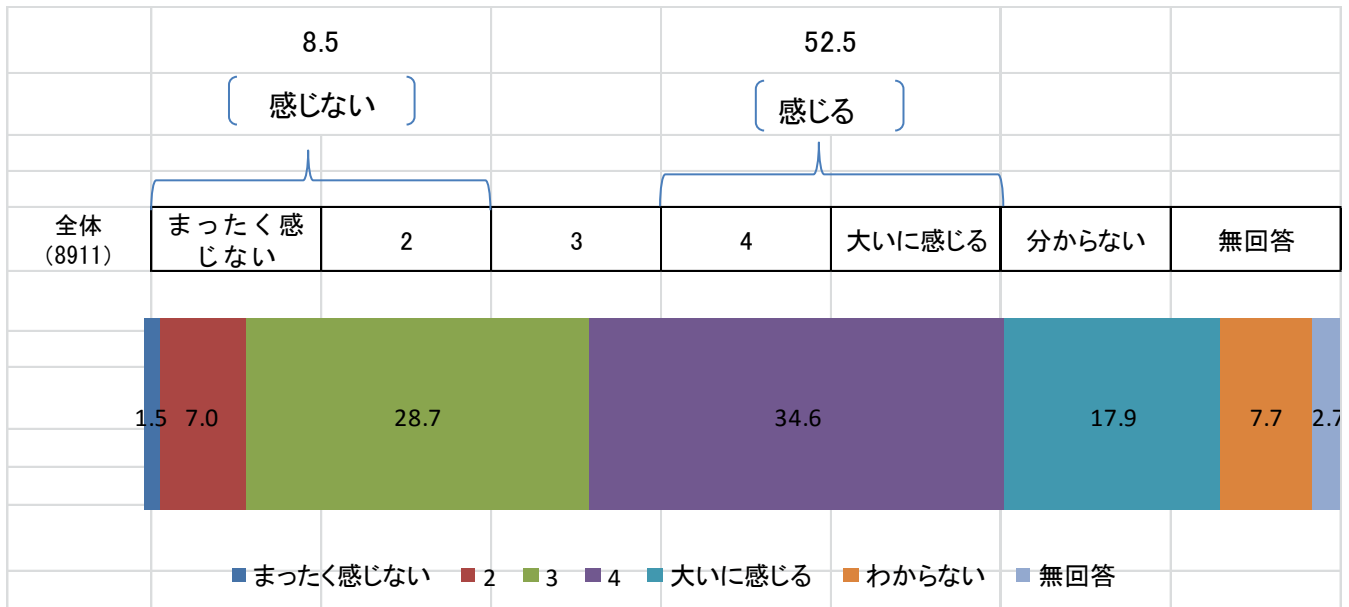
生涯にわたって学習できる環境が充実していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた18.6%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が32%と大きく上回っている。生涯学習の環境は充実していないようである。どちらでもない中間派が37%となっている。

(3) お住まいの地域における子育て環境は充実していると感じますか。



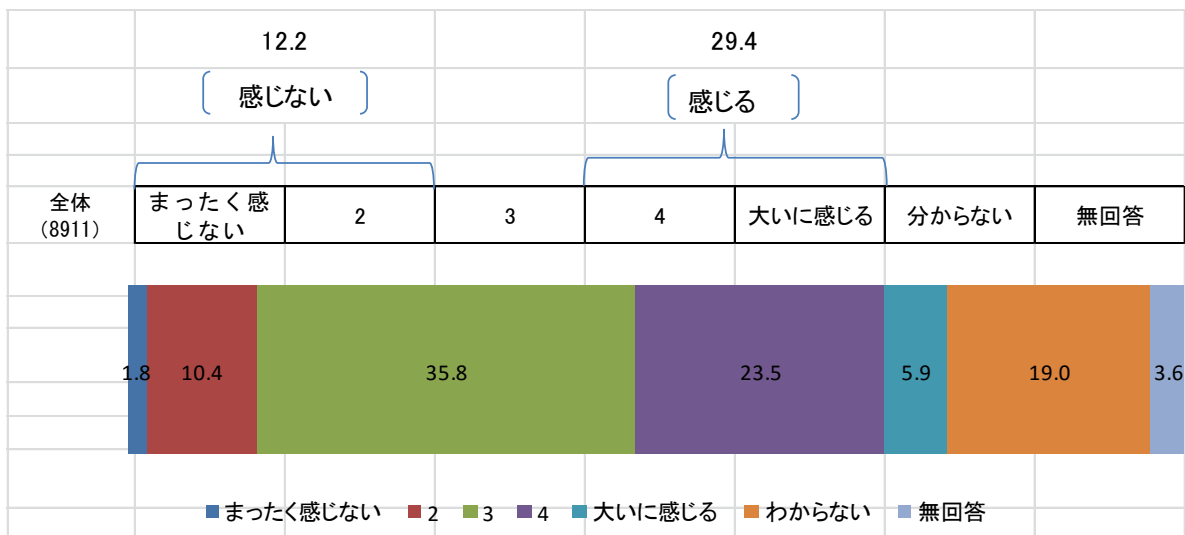
お住まいの地域における子育て環境は充実していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた18.9%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が25%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。どちらでもない中間派が38.8%となっている。

(4) 親子のコミュニケーションが取れていると感じますか。



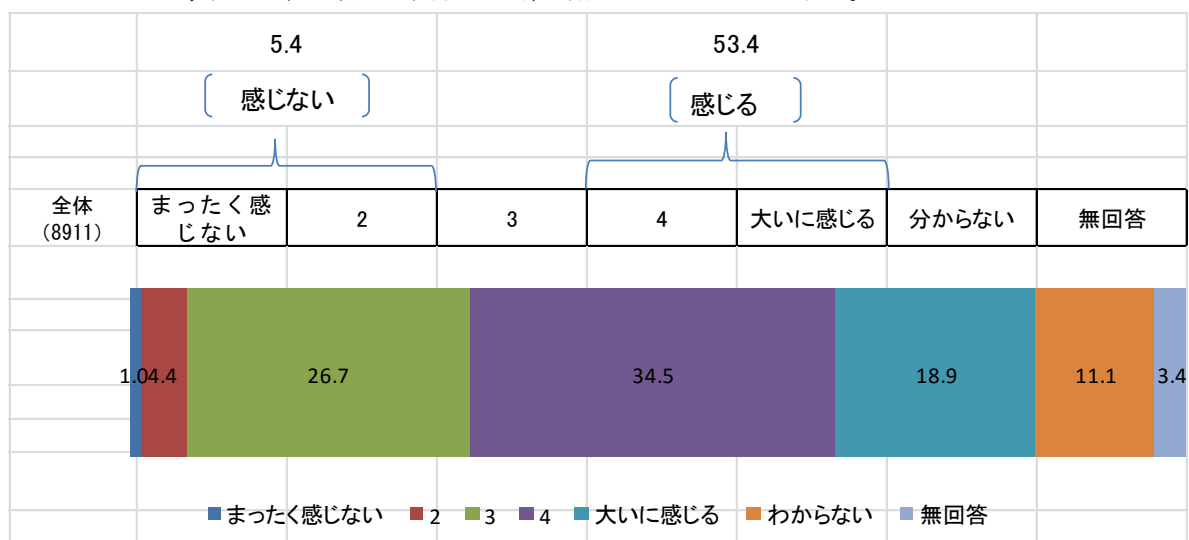
親子のコミュニケーションが取れていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた52.5%と大部分の人が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が8.5%となっている。どちらでもない中間派が28.7%となっている。

(5) お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力など総合的に身に付けていると感じますか。



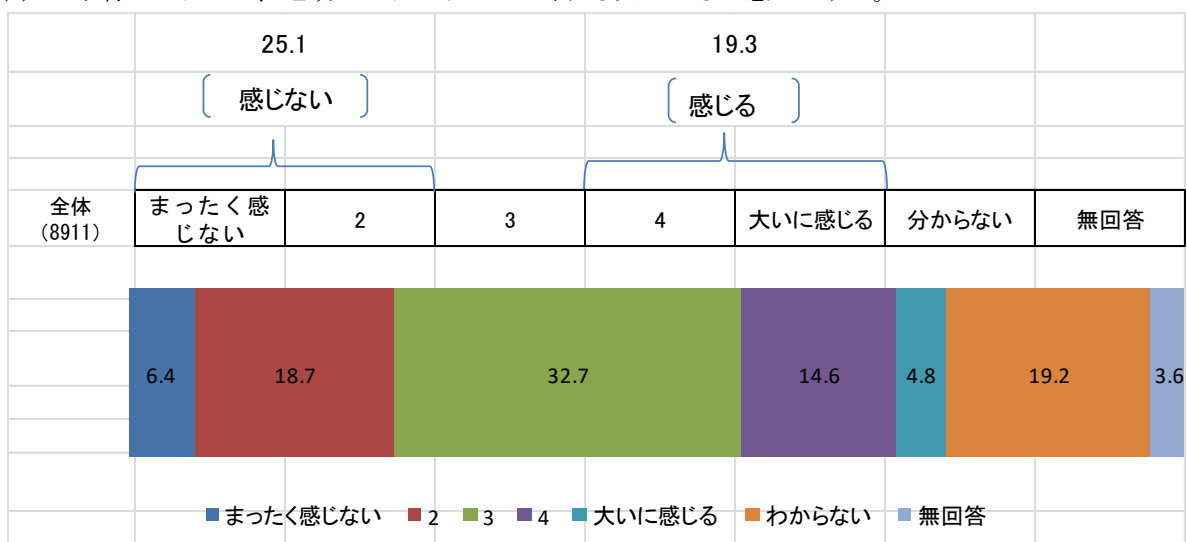
お子さんが、社会で生活していく上で必要な知識や技能、社会性、体力など総合的に身に付けていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた29.4%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が12.2%となっている。「感じる」が「感じない」を上回っている。どちらでもない中間派が35.8%となっている。

(6) あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますか。



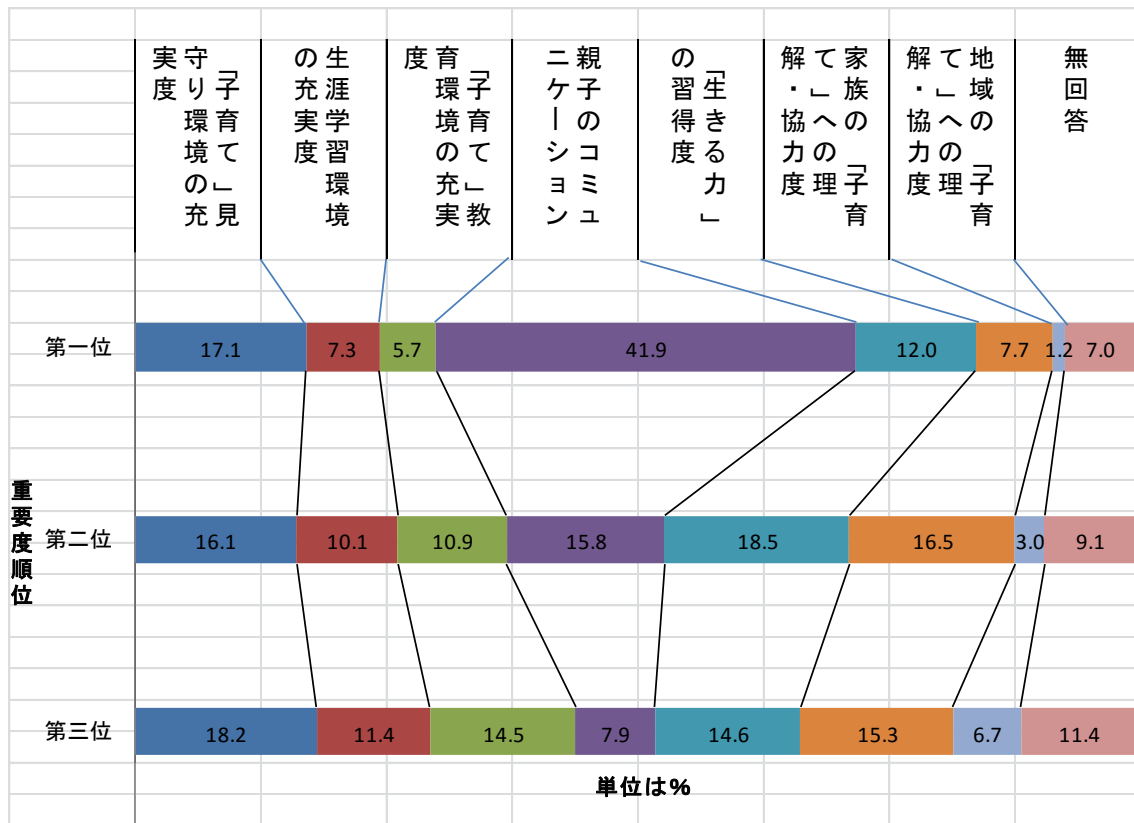
あなたのご家族には、子育てに関する理解や協力があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が53.44%、一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が5.4%で「感じる」が「感じていない」を大きく上回っている。どちらでもない中間派が26.7%となっている。

(7) 子育てにおいて、地域でアドバイスしてくれる人がいると感じますか。



子育てにおいて、地域でアドバイスしてくれる人がいると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた19.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が25.1%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。どちらでもない中間派が32.7%となっている。

問 4 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では「親子のコミュニケーション」が41.9%と最も高く、次いで「子育て見守り環境の充実度」17.1%と続く。また第2位として選択した項目は「生きる力」18.5%、第3位として選択した項目では「子育て見守り環境」が18.2%で最も高い結果となった。

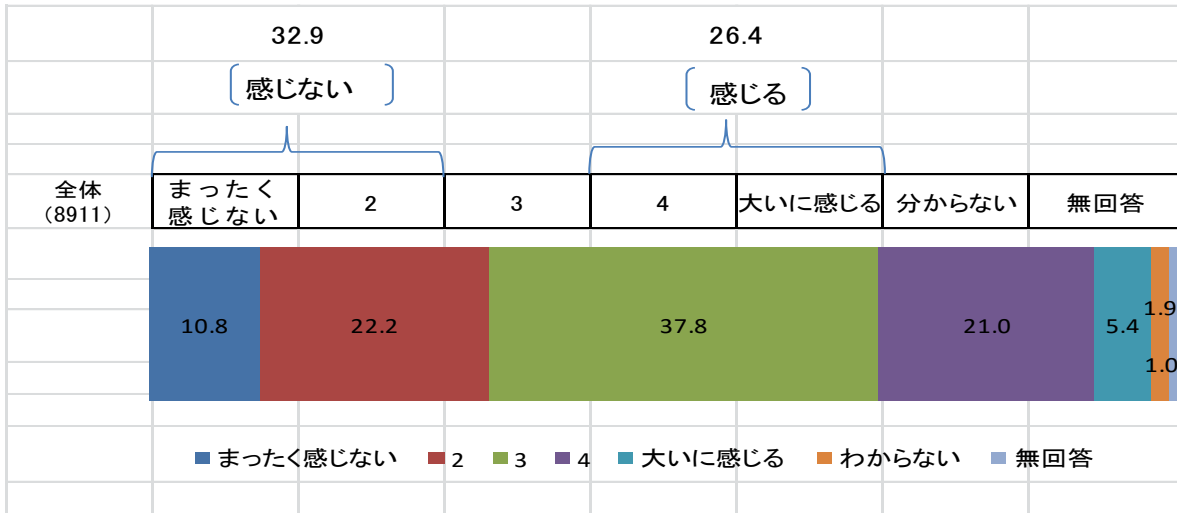
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
「子育て」見守り環境の充実度	1526	17.1	1439	16.1	1622	18.2	13,569	2位
生涯学習環境の充実度	651	7.3	903	10.1	1012	11.4	6,976	5位
「子育て」教育環境の充実	506	5.7	971	10.9	1296	14.5	6,739	6位
親子のコミュニケーション	3734	41.9	1406	15.8	704	7.9	23,592	1位
「生きる力」の習得度	1073	12.0	1649	18.5	1297	14.6	11,609	3位
家族の「子育て」への理解・協力度	686	7.7	1470	16.5	1360	15.3	9,200	4位
地域の「子育て」への理解・教育度	107	1.2	266	3.0	601	6.7	1,934	7位
合計	8283	93.0	8104	90.9	7892	88.6		
無回答	628	7.0	807	9.1	1019	11.4		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

Ⅲ 産業の分野についておたずねします。

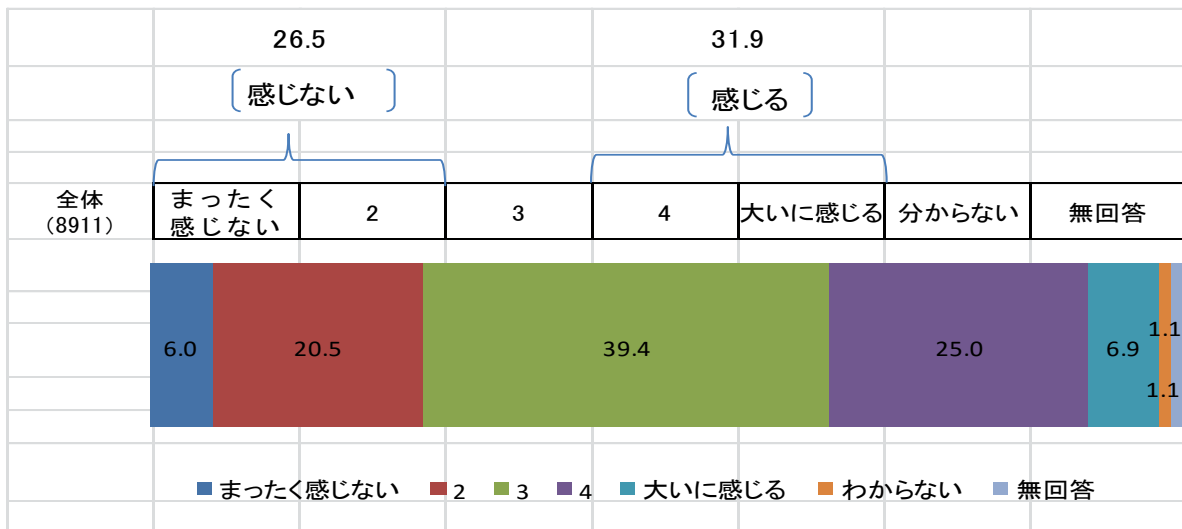
問5 次の(1)から(8)までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 経済的に余裕のある生活を送ることができていると感じますか。



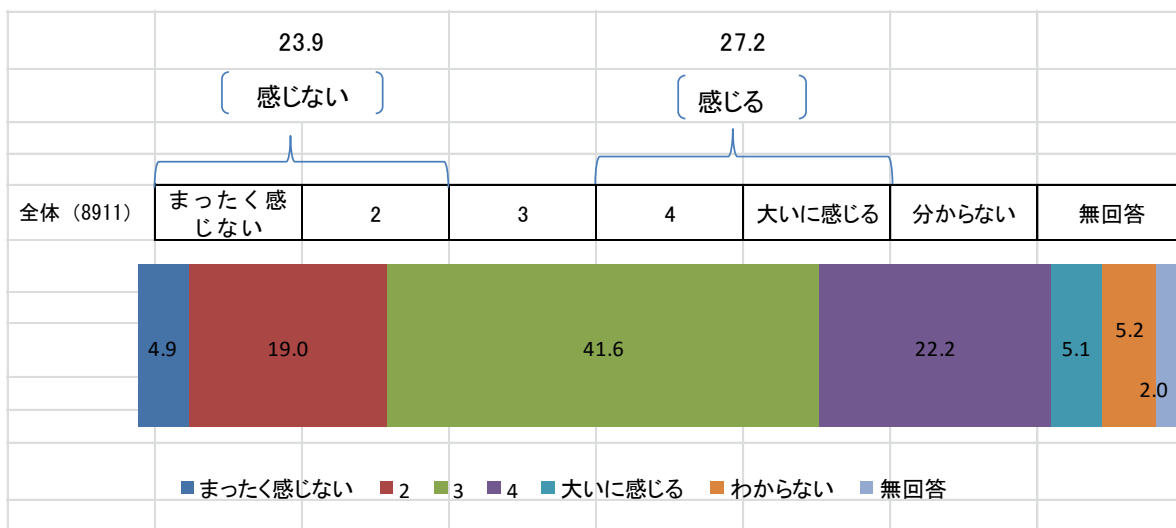
経済的に余裕のある生活を送ることができていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた26.4%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が32.9%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。どちらでもない中間派が37.8%となっている。

(2) 精神的に余裕のある生活を送ることができていると感じますか



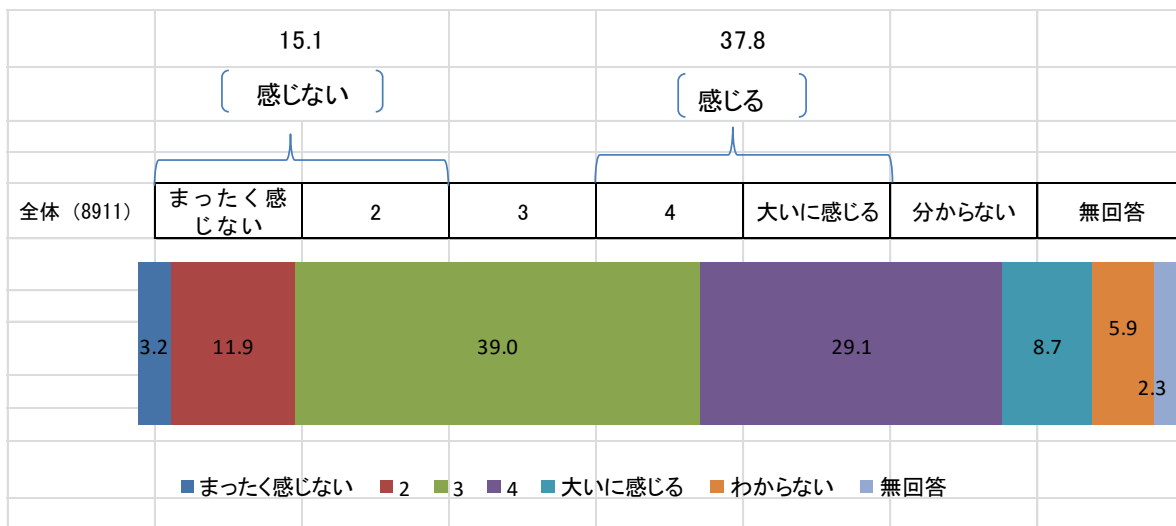
精神的に余裕のある生活を送ることができていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた31.9%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が26.5%となっている。「感じる」が「感じない」を若干ではあるが上回っている。どちらでもない中間派が39.4%となっている。

(3) 仕事と生活とのバランスが取れていると感じますか。



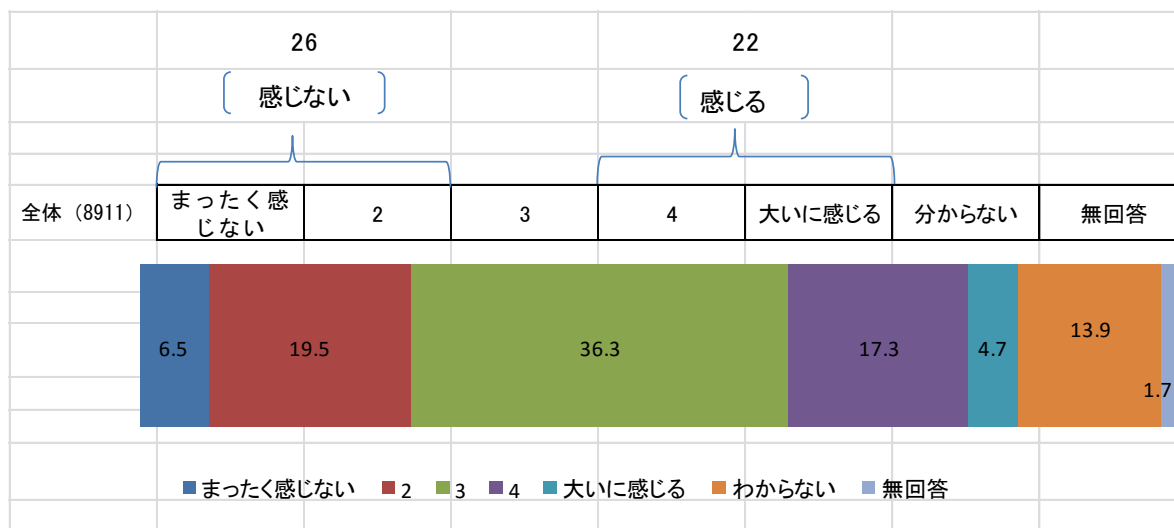
仕事と生活とのバランスが取れていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた27.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が23.9%となっている。「感じる」が「感じない」を若干ではあるが上回っている。どちらでもない中間派が41.6%となっている。

(4) 仕事にやりがいや充実感を感じますか。



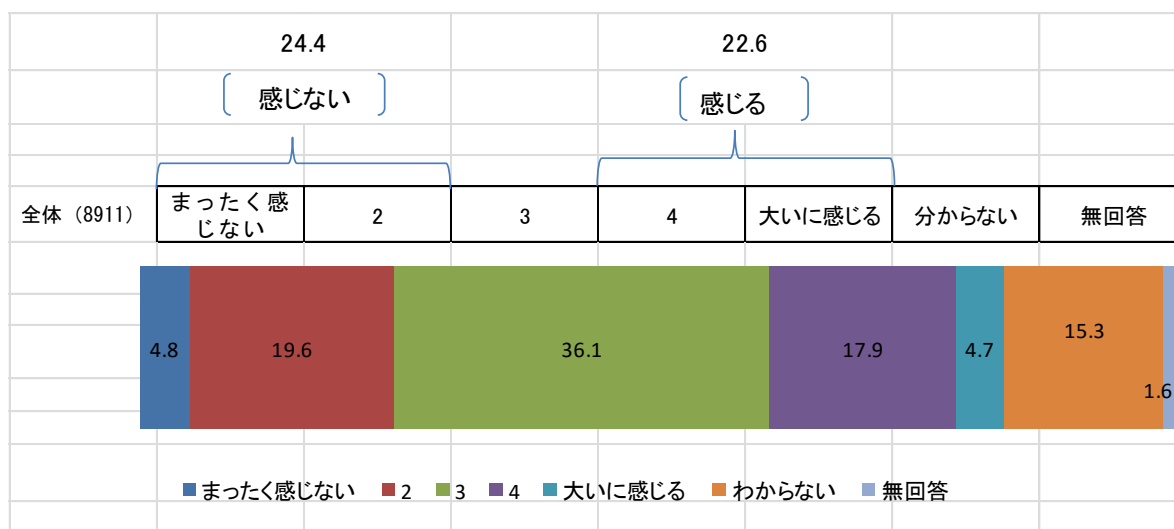
仕事にやりがいや充実感を感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた37.8%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が15.1%となっている。「感じる」が「感じない」を上回っている。どちらでもない中間派が39.0%となっている。

(5) あなたのお住まいの地域では自分の能力を発揮できる仕事があると感じますか。



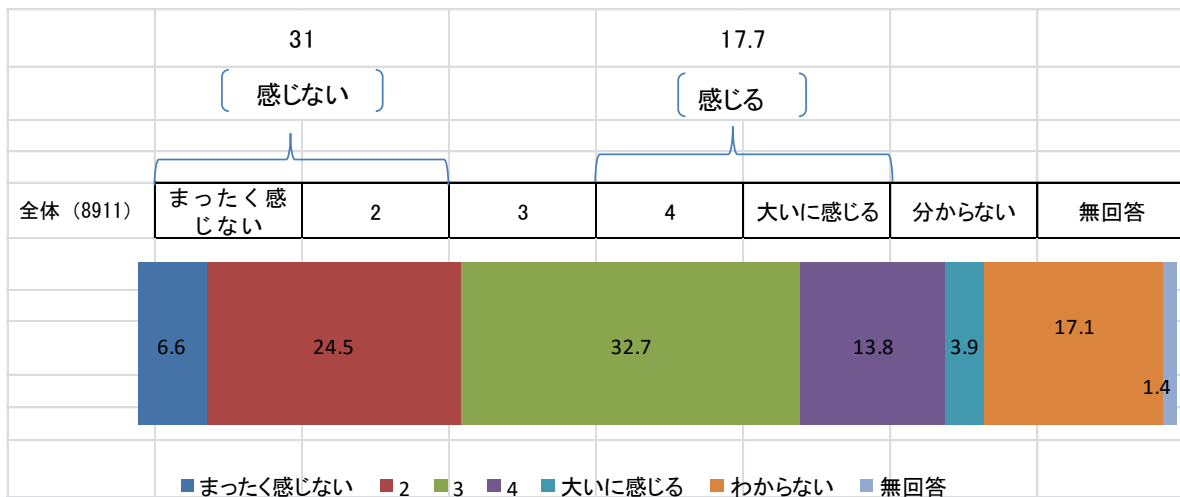
あなたのお住まいの地域では自分の能力を発揮できる仕事があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた22%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が26%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。どちらでもない中間派が36.3%となっている。

(6) あなたのお住まいの地域では女性が活躍できる場があると感じますか。



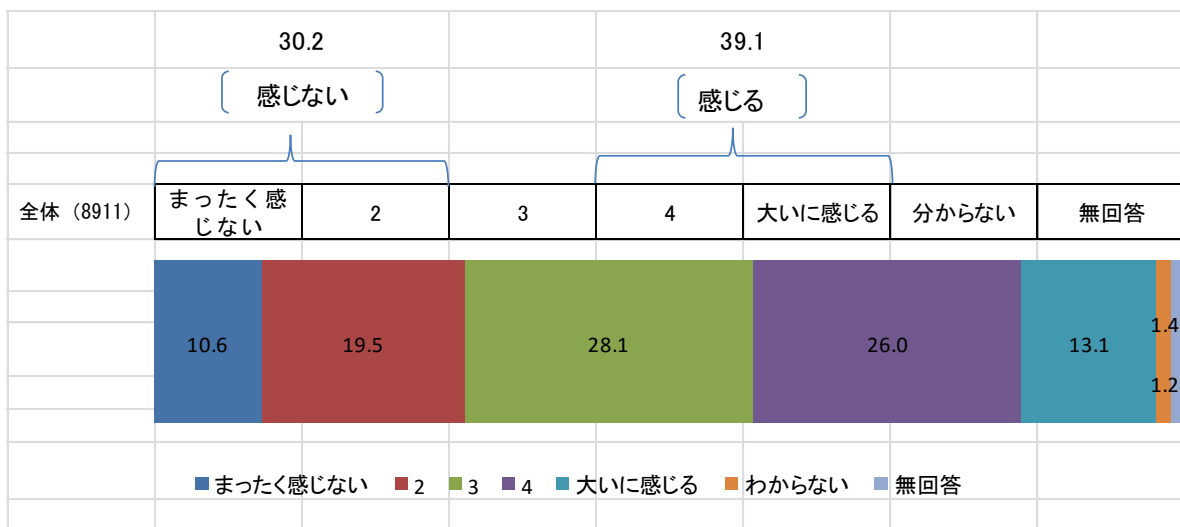
あなたのお住まいの地域では女性が活躍できる場があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた22.6%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が24.4%となっており、「感じない」が「感じる」を若干ではあるが上回る結果となっている。どちらでもない中間派が36.1%となっている。

(7) あなたがお住まいの地域では高齢者が活躍できる場があると感じますか。



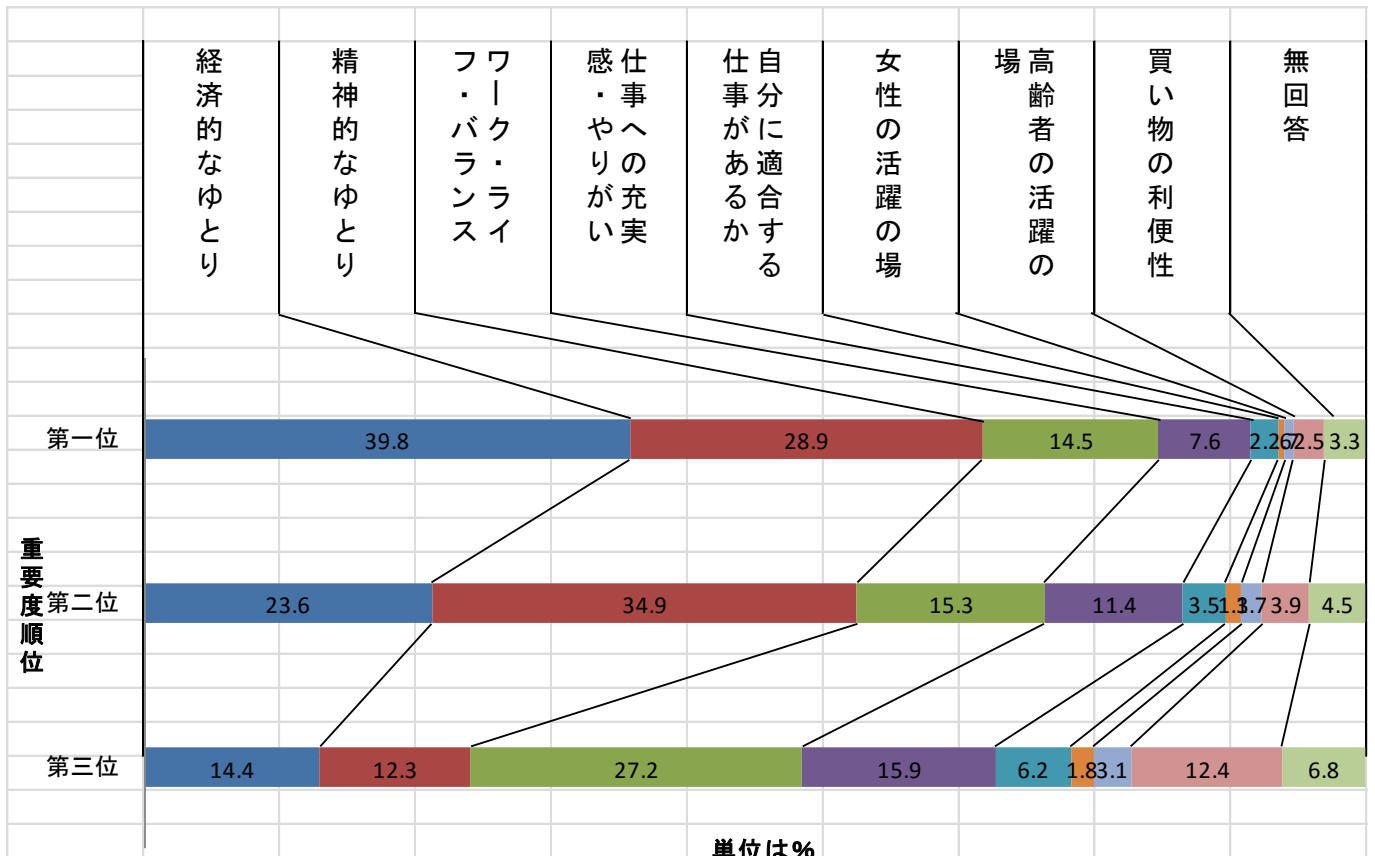
あなたがお住まいの地域では高齢者が活躍できる場があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた17.7%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が31%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。高齢者の活躍の場は少ないようである。どちらでもない中間派が32.7%となっている。

(8) あなたのお住まいの地域では買い物 convenientだと感じていますか



あなたのお住まいの地域では買い物 convenientだと感じていますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた39.1%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が30.2%となっている。どちらでもない中間派が28.1%となっている。

問 6 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では「経済的なゆとり」が39.8%と最も高く、次いで「精神的なゆとり」28.9%と続く。また第2位として選択した項目は「精神的なゆとり」34.9%、第3位として選択した項目では「ライフ・ワーク・バランス」が27.2%で最も高い結果となった。

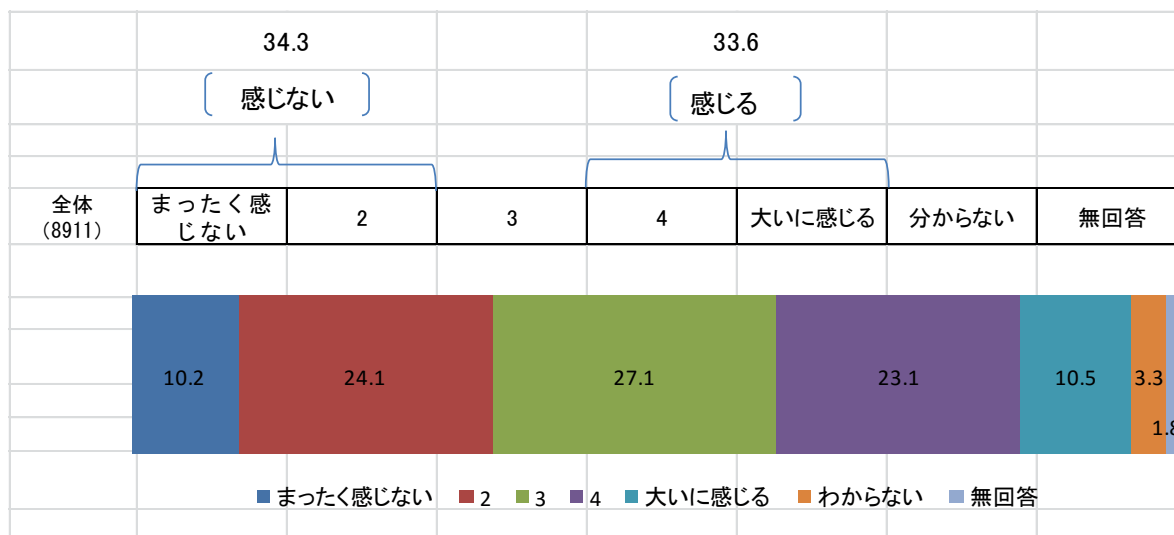
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
経済的なゆとり	3544	39.8	2099	23.6	1284	14.4	25,301	1位
精神的なゆとり	2573	28.9	3106	34.9	1096	12.3	23,279	2位
ワーク・ライフ・バランス	1290	14.5	1364	15.3	2422	27.2	12,964	3位
仕事への充実感・やりがい	675	7.6	1015	11.4	1414	15.9	7,834	4位
自分に適合する仕事があるか	196	2.2	309	3.5	549	6.2	2,456	6位
女性の活躍の場	52	.6	114	1.3	163	1.8	765	8位
高齢者の活躍の場	60	.7	153	1.7	274	3.1	1,033	7位
買い物の利便性	227	2.5	349	3.9	1107	12.4	3,289	5位
合計	8617	96.7	8509	95.5	8309	93.2		
無回答	294	3.3	402	4.5	602	6.8		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

IV 環境の分野についておたずねします。

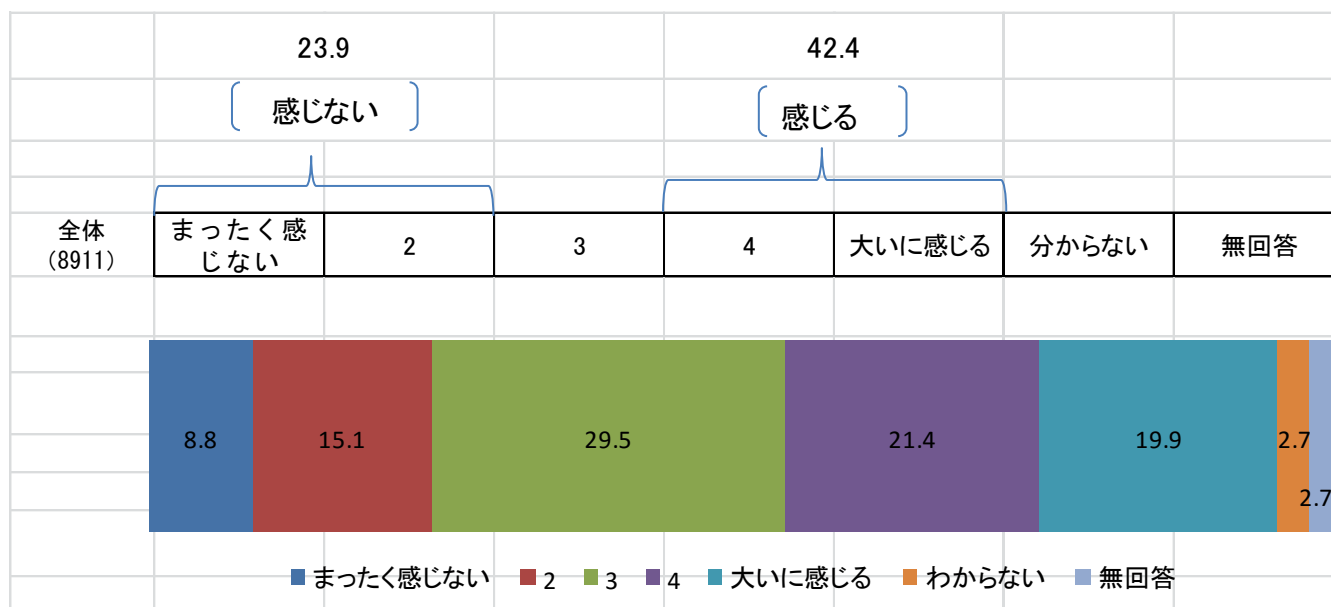
問7 次の(1)から(8)までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 身近にアウトドアレジャーに行ける場所があると感じますか。



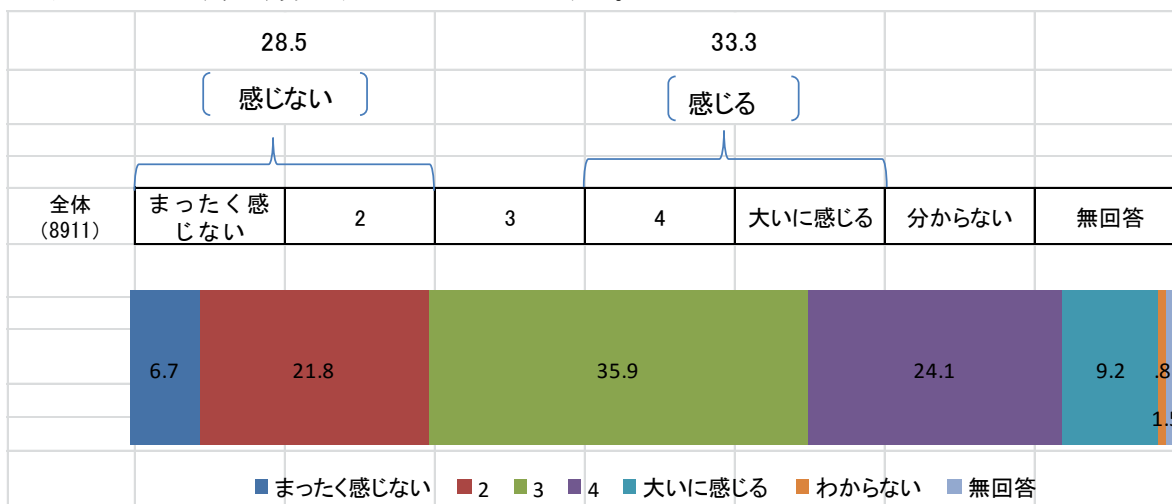
身近にアウトドアレジャーに行ける場所があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が33.6%、また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が34.3%とほぼ同様の回答率となっているが僅かに「感じない」が「感じる」を上回っている。どちらでもない中間派が27.1%となっている。

(2) 通勤・通学の所要時間は短いと感じますか。



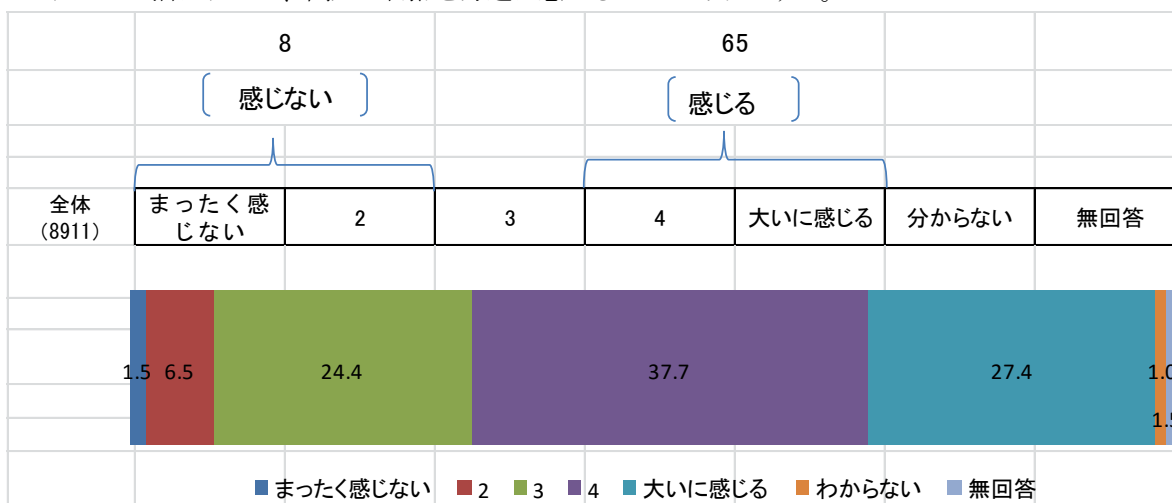
通勤・通学の所要時間は短いと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた42.4%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が23.9%となっている。「感じる」が「感じない」を上回り、4割強の人が通勤・通学の所要時間は短いと感じているようである。どちらでもない中間派が29.5%となっている。

(3) 自由になる時間が十分に取れていると感じますか。



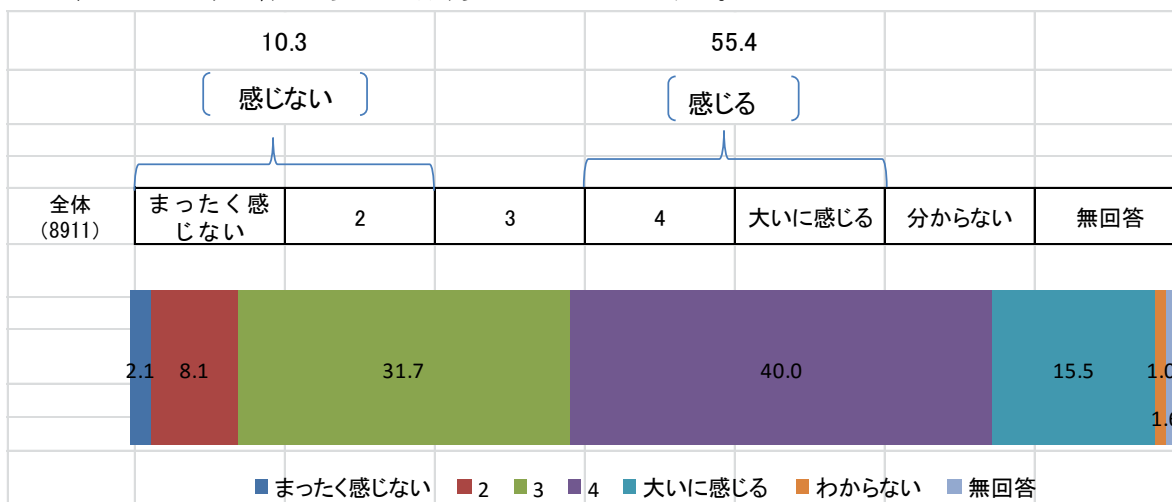
自由になる時間が十分に取れていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた33.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が28.5%となっている。「感じる」が「感じない」を若干上回っている。どちらでもない中間派が35.9%となっている。

(4) 日々の生活において、高知の自然を身近に感じることはありますか。



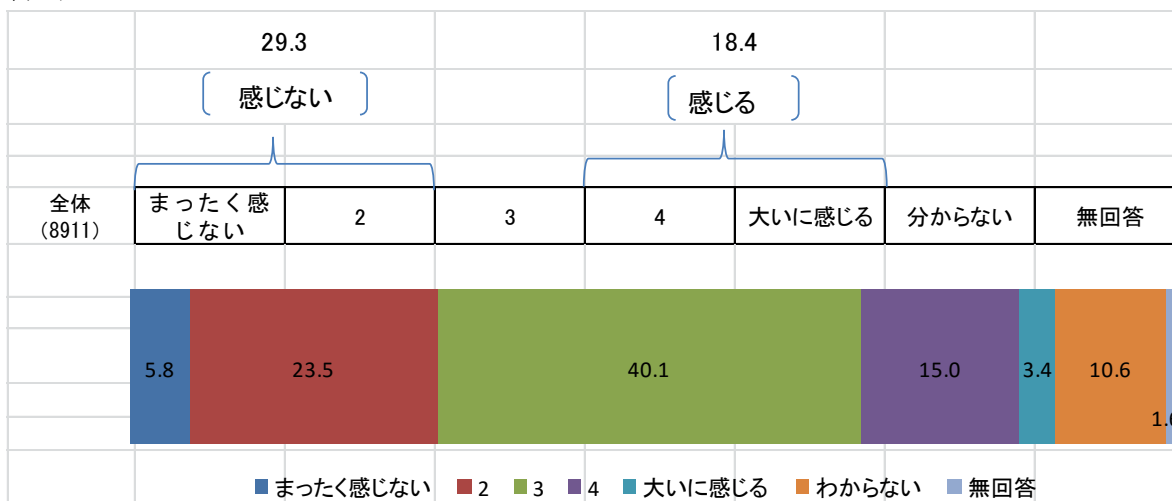
日々の生活において、高知の自然を身近に感じることはありますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が65%となっている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が8%で「感じる」が「感じていない」を大きく上回っている。どちらでもない中間派が24.4%となっている。

(5) お住まいの地域は暮らしやすい生活環境であると感じますか。



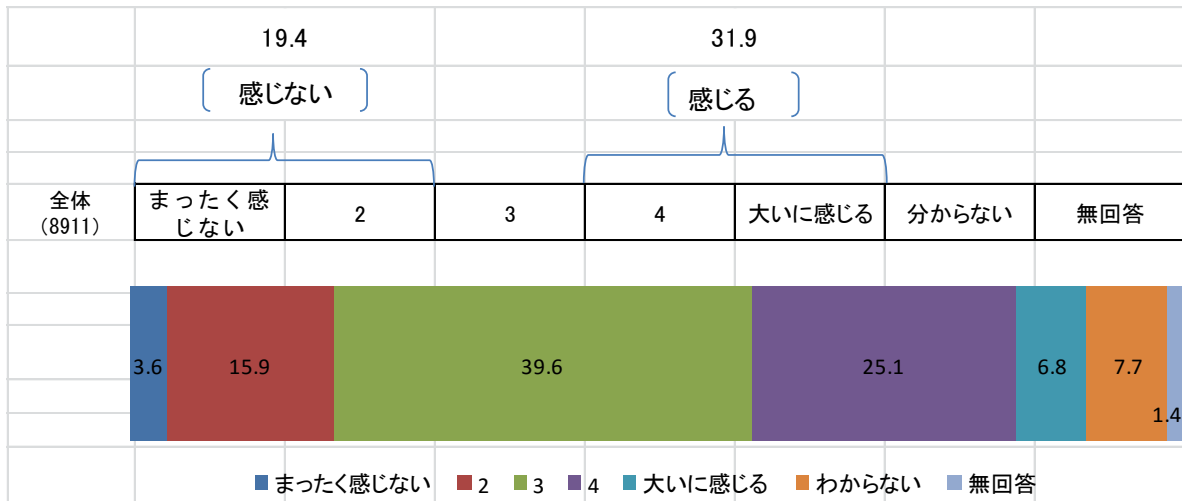
お住まいの地域は暮らしやすい生活環境であると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が55.4%、「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が10.3%で「感じる」が「感じていない」を大きく上回っている。どちらでもない中間派が31.7%となっている

(6) お住まいの地域では、バリアフリー化などが利用者に配慮されていると感じますか（商業施設、公共施設などを含む）



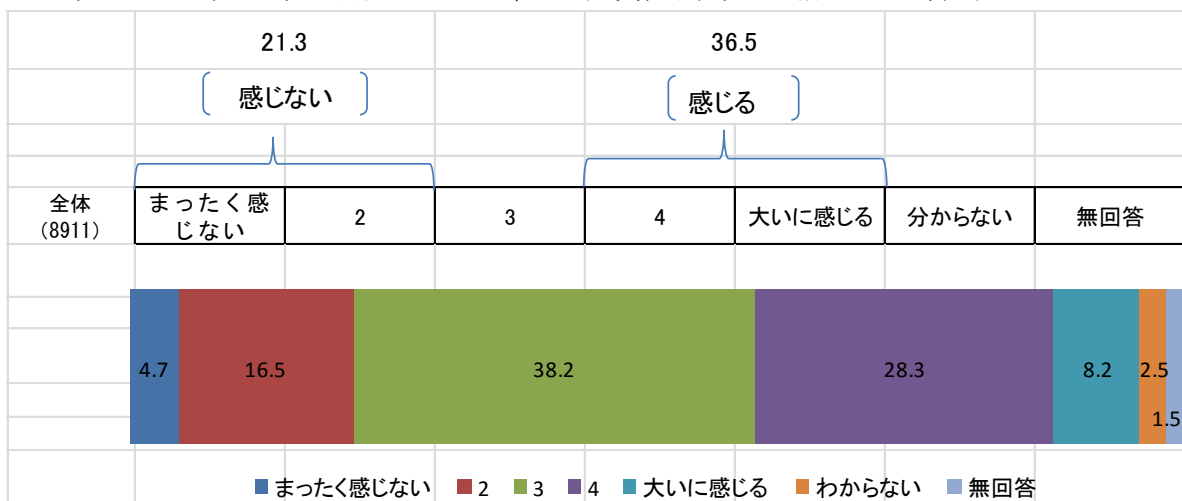
お住まいの地域では、バリアフリー化などが利用者に配慮されていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた18.4%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が29.3%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。身体的弱者への配慮はまだこれからのようである。どちらでもない中間派が40.1%となっている。

(7) お住まいの地域では、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりする雰囲気があると感じますか。



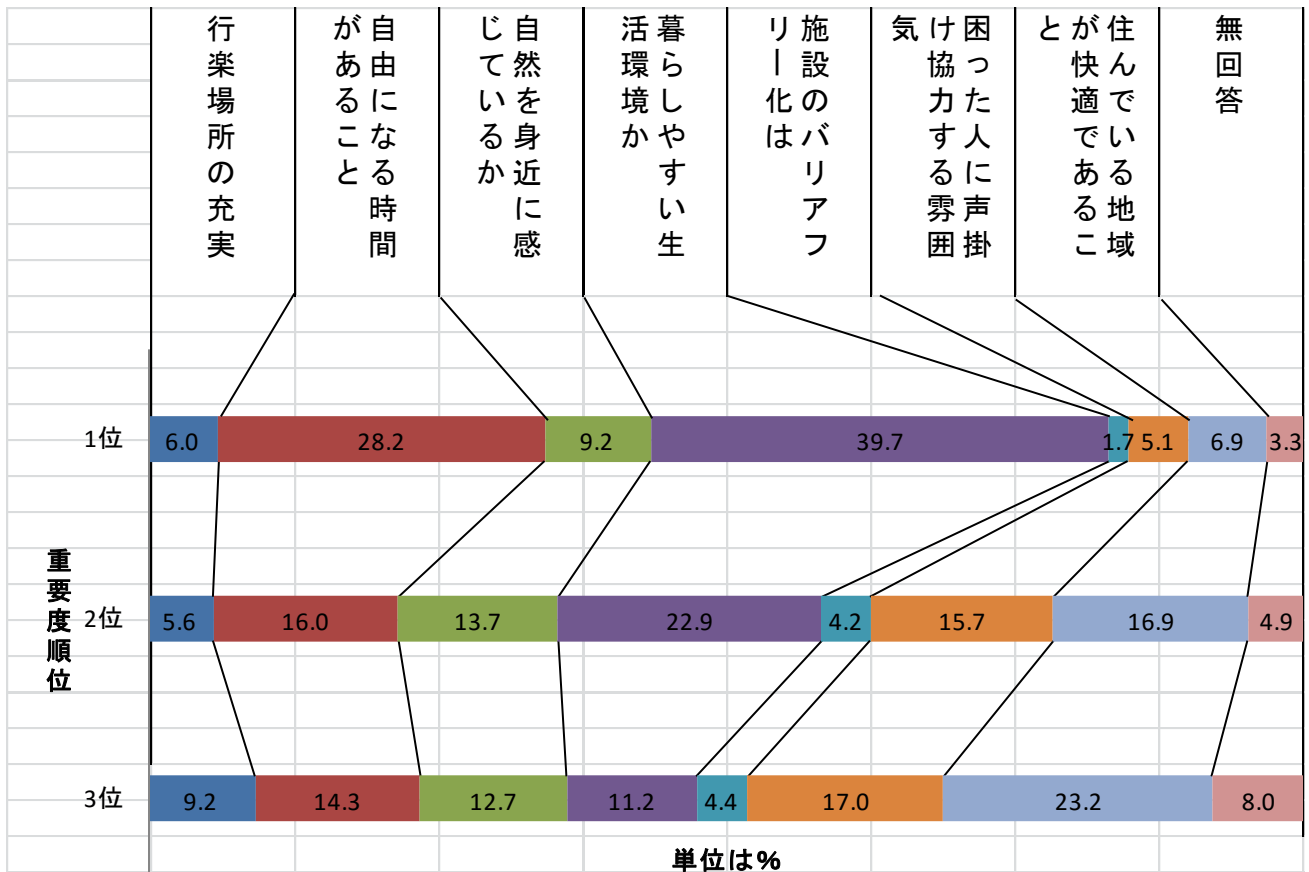
お住まいの地域では、困っている人を見かけた時に、声を掛けたり協力したりする雰囲気があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた31.9%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が19.4%となっている。社会関係資本の醸成が期待されている中で「感じる」が「感じない」を上回っていることは、これからの関係性に期待が高まることである。どちらでもない中間派が39.6%となっている。

(8) お住まいの地域では、生活する上での不快感（悪臭、騒音、ポイ捨てなどを含む）がないと感じますか。



お住まいの地域では、生活する上での不快感（悪臭、騒音、ポイ捨てなどを含む）がないと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた36.5%が「不快感がないと感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「不快感がないと感じない」が21.3%となっている。どちらでもない中間派が38.2%となっている。

問 8 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では「暮らしやすい生活環境」が39.7%と最も高く、次いで「自由になる時間があること」28.2%と続く。また第2位として選択した項目は「暮らしやすい生活環境」22.9%、第3位として選択した項目では、「住んでいる地域が快適であること」が23.2%で最も高い結果となった。

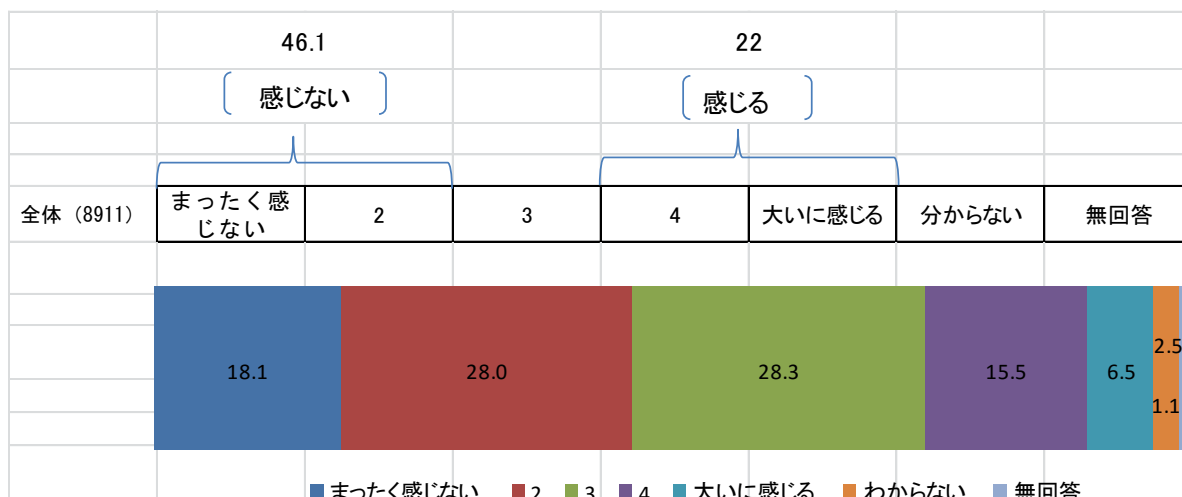
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
行楽場所の充実度	537	6.0	495	5.6	817	9.2	4,987	6位
自由になる時間があること	2515	28.2	1430	16.0	1274	14.3	18,139	2位
身近に自然があること	816	9.2	1225	13.7	1130	12.7	8,885	4位
暮らしやすい生活環境か	3534	39.7	2038	22.9	999	11.2	24,783	1位
施設のバリアフリー化	148	1.7	376	4.2	393	4.4	2,261	7位
困った人に声掛け協力をする雰囲気	457	5.1	1403	15.7	1512	17.0	8,006	5位
住んでいる地域が快適であること	611	6.9	1506	16.9	2071	23.2	9,644	3位
合計	8618	96.7	8473	95.1	8198	92.0		
無回答	293	3.3	438	4.9	713	8.0		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

V 文化の分野についておたずねします。

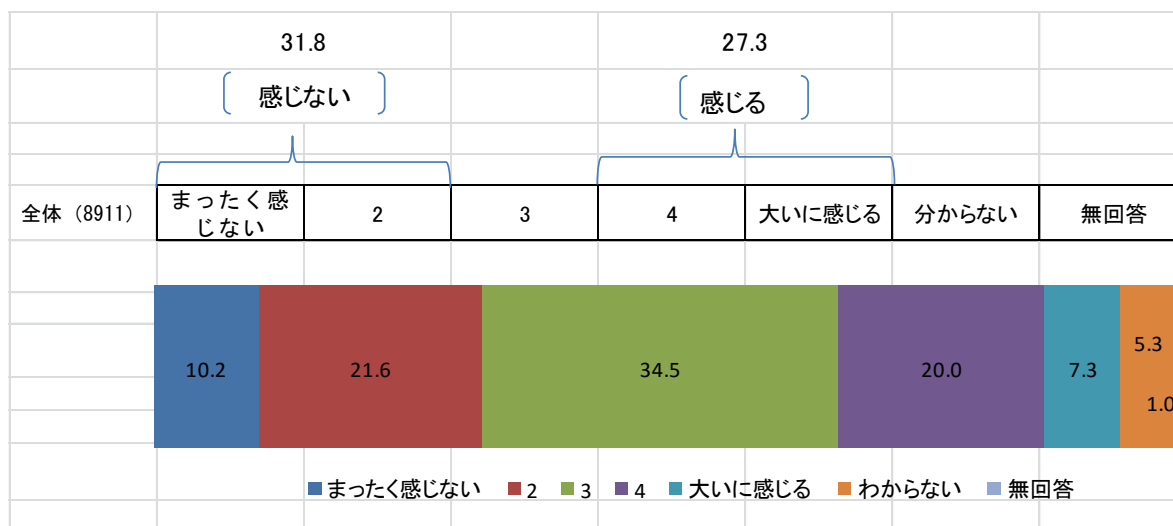
問9 次の(1)から(6)までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 地域での活動に積極的に参加していると感じますか。(祭りや行事、ボランティア活動などを含む)



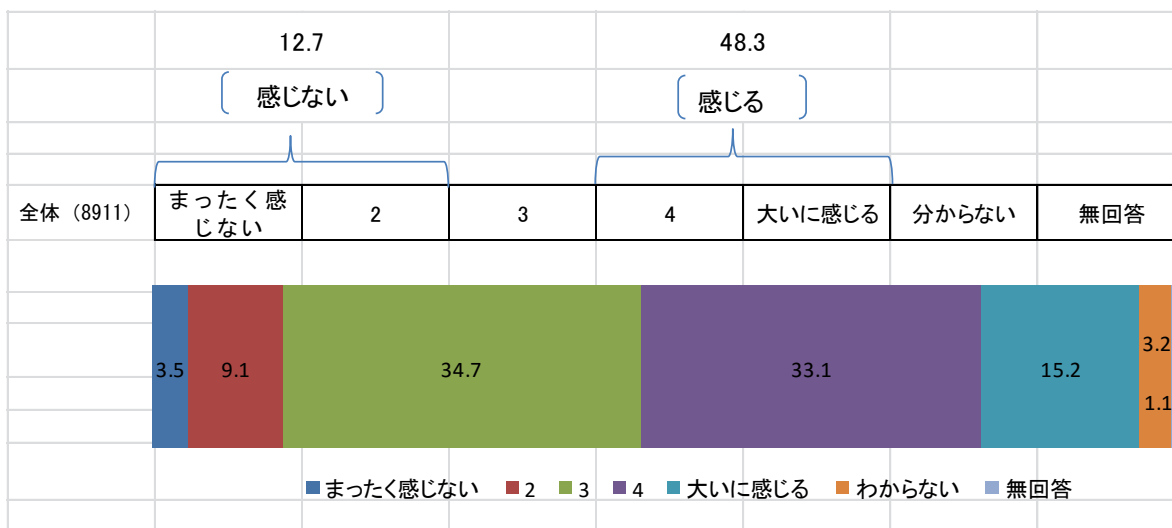
地域での活動に積極的に参加していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた36.5%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が21.3%となっている。どちらでもない中間派が28.3%となっている

(2) お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか。



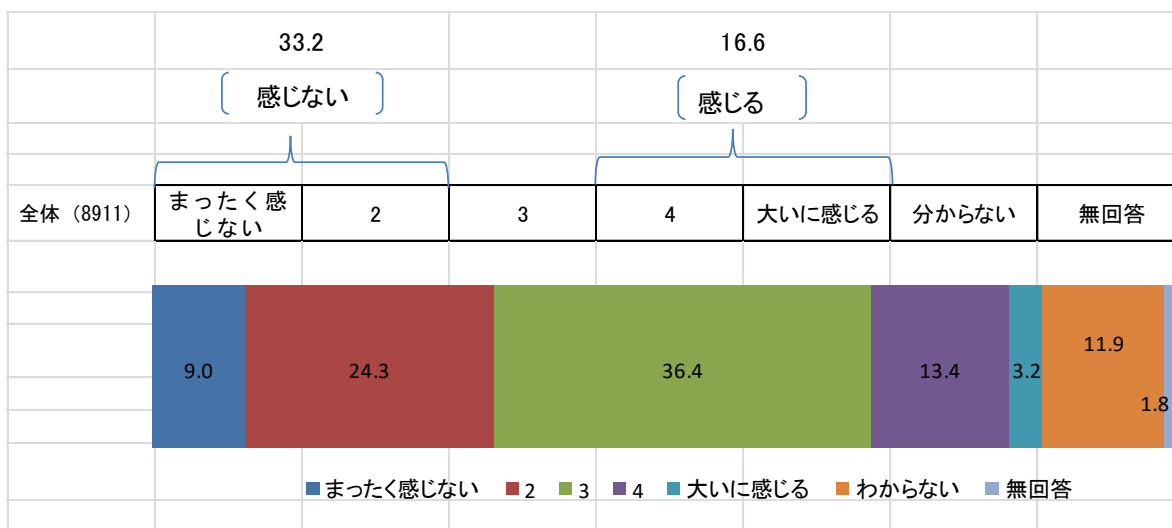
お住まいの地域に頼れる人がいると感じますか尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた27.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が31.8%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。どちらでもない中間派が34.5%となっている。

(3) 高知の文化や特色に愛着や誇りを感じますか。



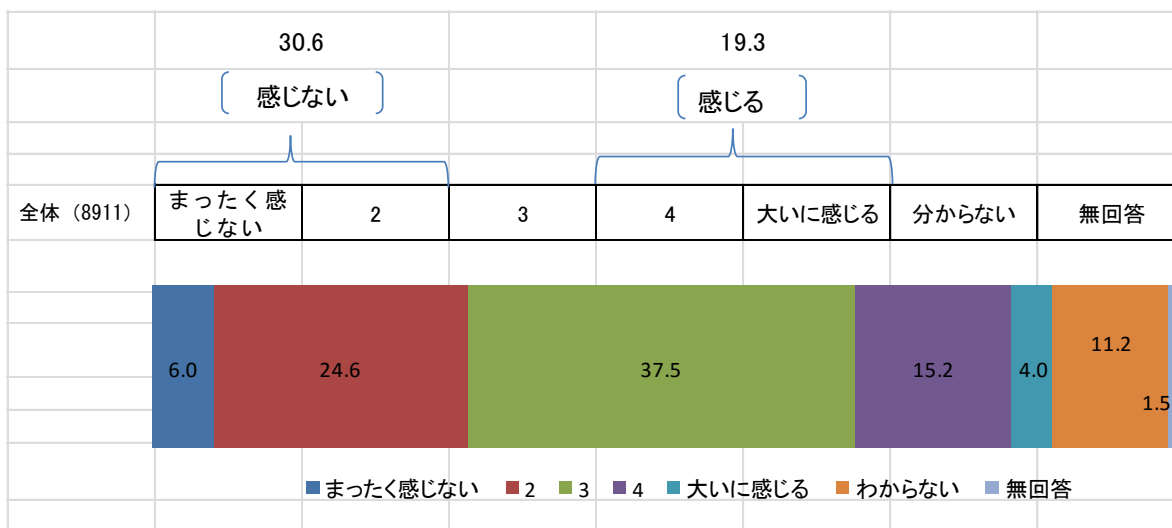
高知の文化や特色に愛着や誇りを感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた48.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が12.7%となっている。過半数にちかい人が「感じる」と答えている一方、「感じない」も一割強いることは看過できないことである。どちらでもない中間派が34.7%となっている

(4) 子供に地域の文化や歴史について教えていると感じますか。



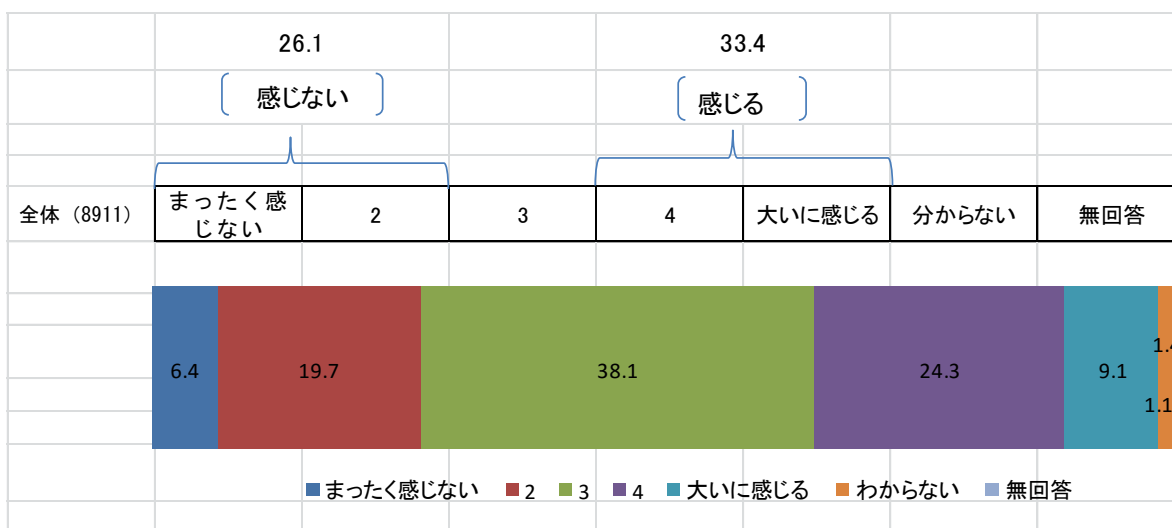
子供に地域の文化や歴史について教えていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた16.6%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が33.2%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。学校教育と連携した地域学の推進は重要な課題である。中間派が36.4%となっている

(5) 地域での伝統、文化が次世代に引き継がれていると感じますか。



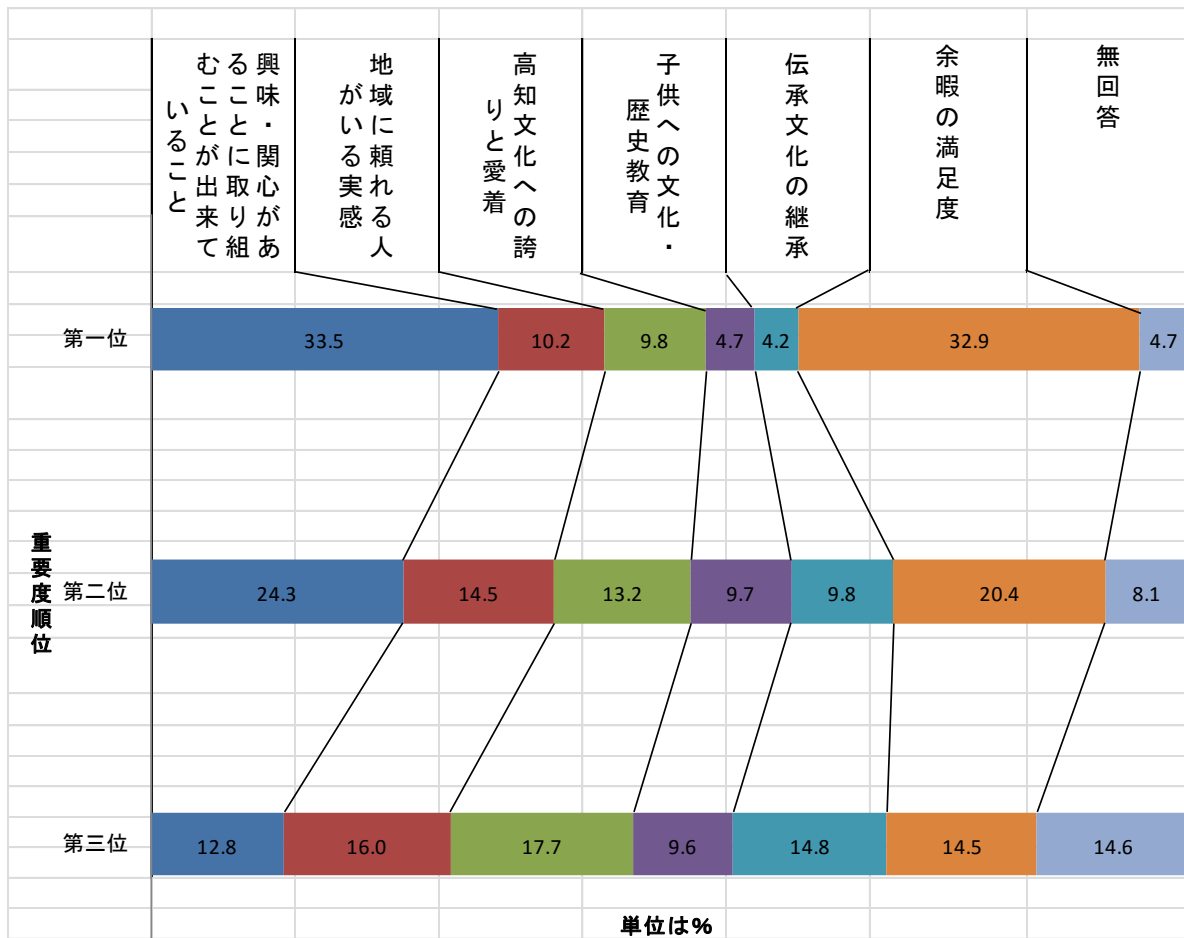
地域での伝統、文化が次世代に引き継がれていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた19.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が30.6%となっており、「感じない」が「感じる」を大きく上回る結果となっている。少子高齢化が進行する中で、特に中山間地域の価値ある文化の継承は大きな課題となっている。中間派が37.5%となっている

(6) あなたは、自分の余暇の過ごし方に満足していると感じますか。



あなたは、自分の余暇の過ごし方に満足していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた33.4%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が26.1%となっている。どちらでもない中間派が28.3%となっている

問10 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を□の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では「興味・関心があることに取り組むことができること」が33.5%と最も高く、次いで「余暇の満足度」32.9%と続く。また第2位として選択した項目は「興味・関心があることに取り組むことができること」24.3%、第3位として選択した項目では「高知文化への誇りと愛着」が17.7%で最も高い結果となった。

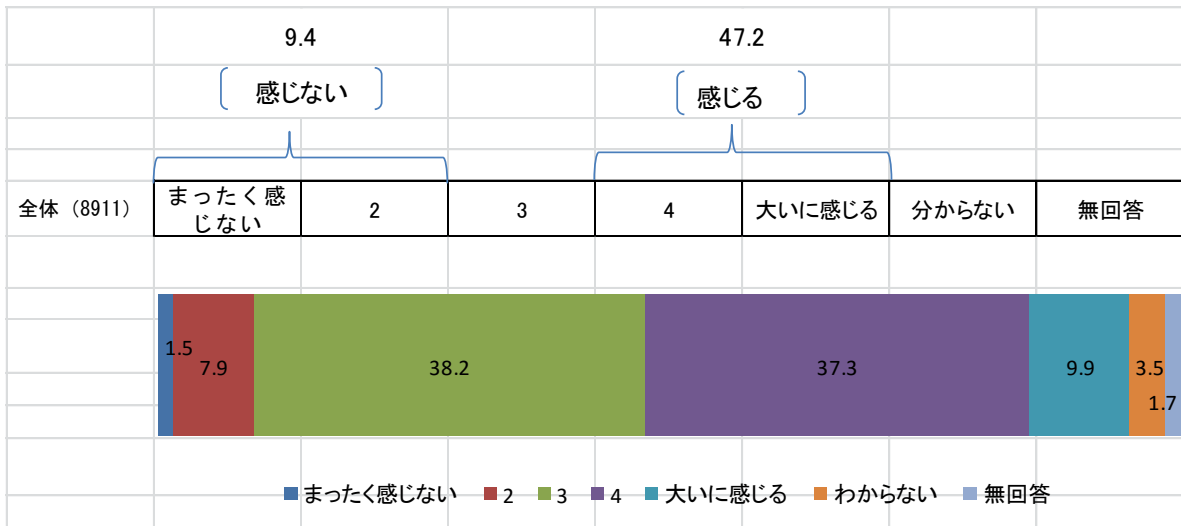
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
興味関心のあることに取り組む	2982	33.5	2168	24.3	1139	12.8	22,553	1位
地域に頼れる人がいる実感度	912	10.2	1292	14.5	1430	16.0	9,866	3位
高知文化への誇りと愛着	875	9.8	1178	13.2	1574	17.7	9,483	4位
子供への文化・歴史教育	420	4.7	863	9.7	856	9.6	5,545	6位
伝承文化の継承	371	4.2	876	9.8	1317	14.8	5,800	5位
余暇の満足度	2931	32.9	1816	20.4	1294	14.5	21,397	2位
合計	8491	95.3	8193	91.9	7610	85.4		
無回答	420	4.7	718	8.1	1301	14.6		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

VI 安全・安心の分野についておたずねします。

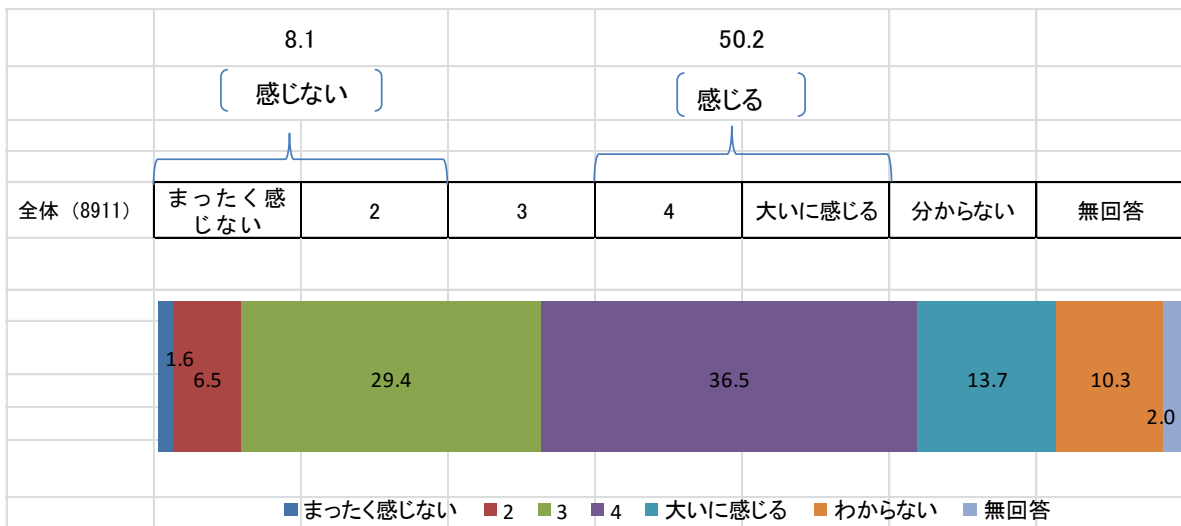
問 11 次の (1) から (7) までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
 (○はそれぞれ1つずつ)

(1) 日常生活において、治安が守られていると感じますか。



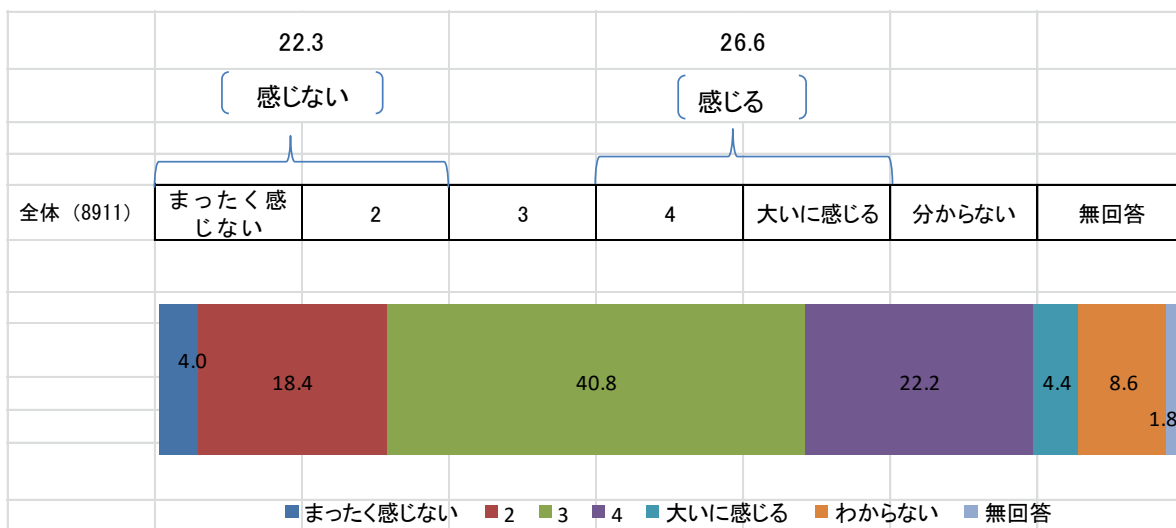
日常生活において、治安が守られていると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた47.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が9.4%となっている。過半数にちかい人が「感じる」と答えている。どちらでもない中間派が38.2%となっている

(2) 高知では、女性が安心して飲みに行けると感じますか。



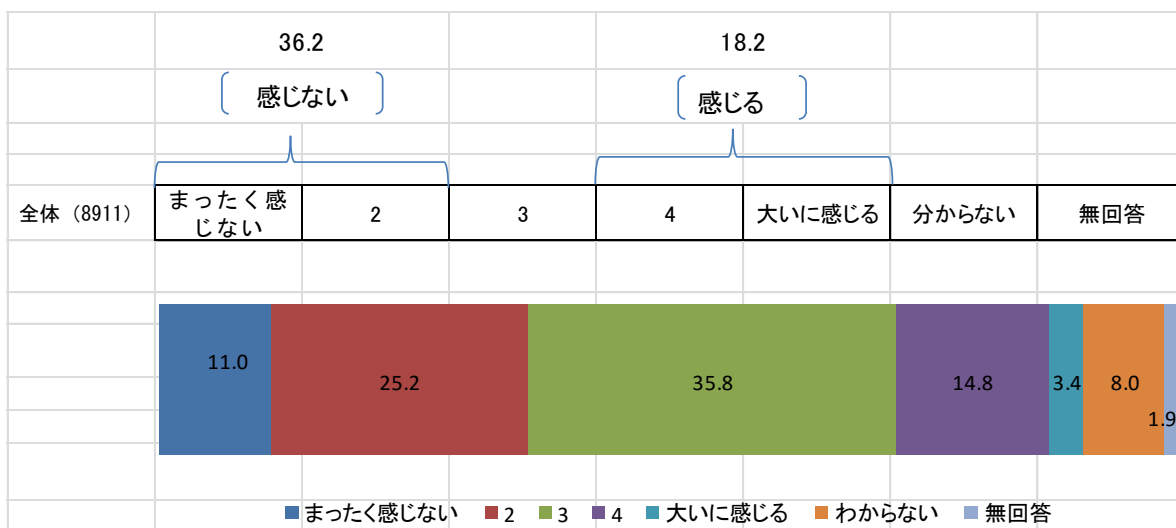
高知では、女性が安心して飲みに行けると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた50.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が8.1%となっている。過半数以上の人が安心して飲みに行けると「感じる」ている。どちらでもない中間派は29.4%となっている

(3) 自主防災組織による避難訓練など、市民レベルでの防砂・減災の対策が進んでいると感じますか。



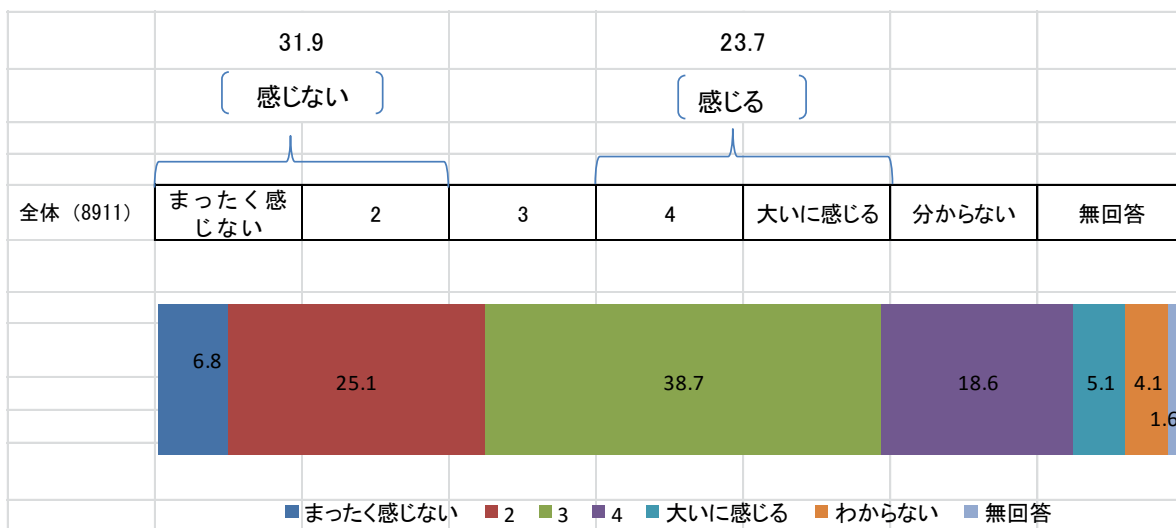
自主防災組織による避難訓練など、市民レベルでの防砂・減災の対策が進んでいると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた「感じる」が26.6%、また「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が22.3%とほぼ同様の回答率となっているが、僅かに「感じる」が「感じない」を上回っている。どちらでもない中間派が40.8%となっている。

(4) 町内会や自主防災組織など、地域コミュニティを守る活動に貢献していると感じますか。



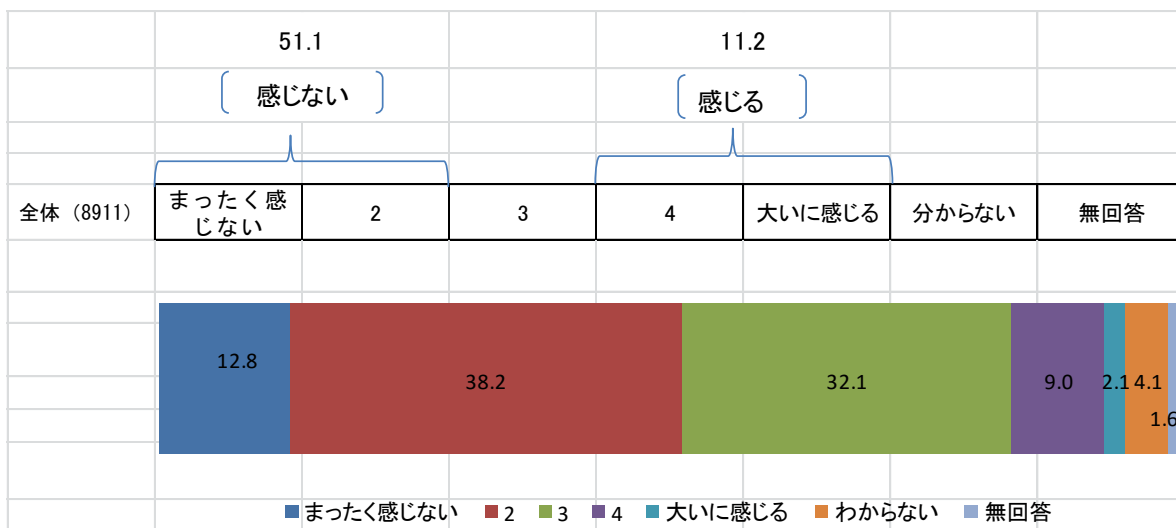
町内会や自主防災組織など、地域コミュニティを守る活動に貢献していると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた18.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が36.2%となっており、「感じない」が「感じる」を大きく上回る結果となっている。地域活動への貢献意識は低いようである。中間派が35.8%となっている

(5) お住まいの地域では、交通事故の危険が少ないと感じますか。



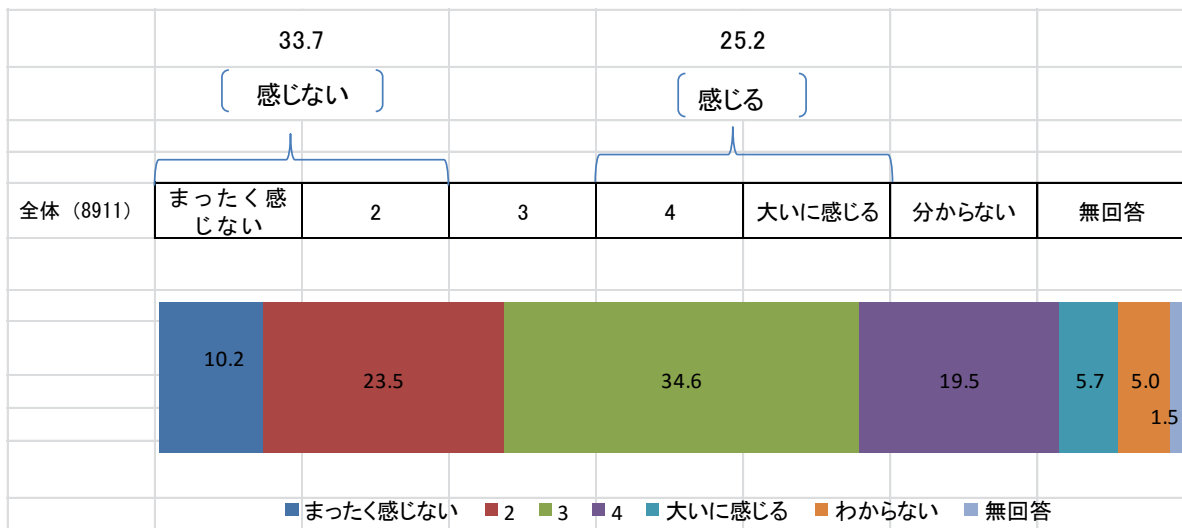
お住まいの地域では、交通事故の危険が少ないと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた23.7%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が31.9%となっており、「感じない」が「感じる」を大きく上回る結果となっている。交通事故への備えは十分ではないようである。中間派が38.7%となっている

(6) 災害（地震・火災・風水害）に対する備えは十分だと感じますか。



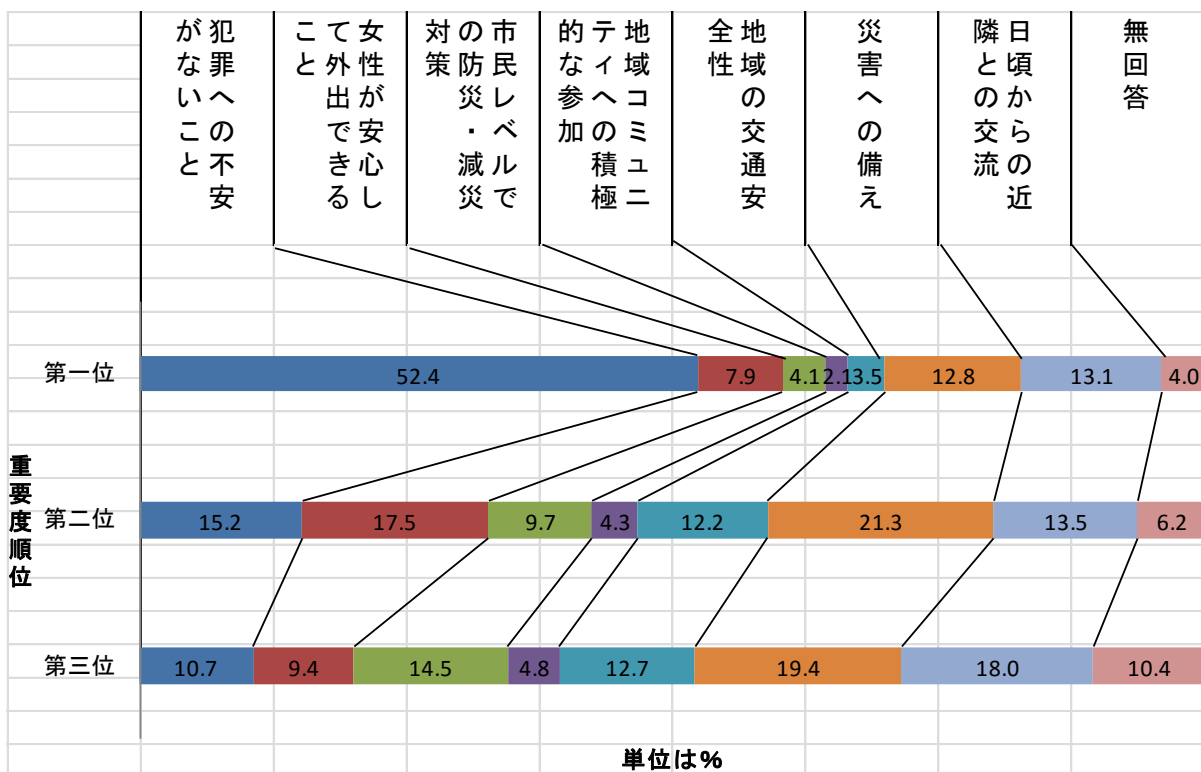
災害（地震・火災・風水害）に対する備えは十分だと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた11.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が51.1%となっており、「感じない」が「感じる」を大きく上回る結果となっている。災害への備えは過半数の人が十分ではないと思っているようである。中間派が32.1%となっている

(7) 災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますか。



災害時に近隣の人と助け合う関係があると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた25.2%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が33.7%となっており、「感じない」が「感じる」を上回る結果となっている。災害時のご近所の人間関係は十分ではないと思っているようである。中間派が34.6%となっている

問 12 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では治安である「犯罪への不安がないこと」が52.4%と最も高く、次いで「日頃からの近隣との交流」13.1%と続く。また第2位として選択した項目は「災害への備え」21.3%、第3位として選択した項目でも「災害への備え」が19.4%で最も高い結果となった。

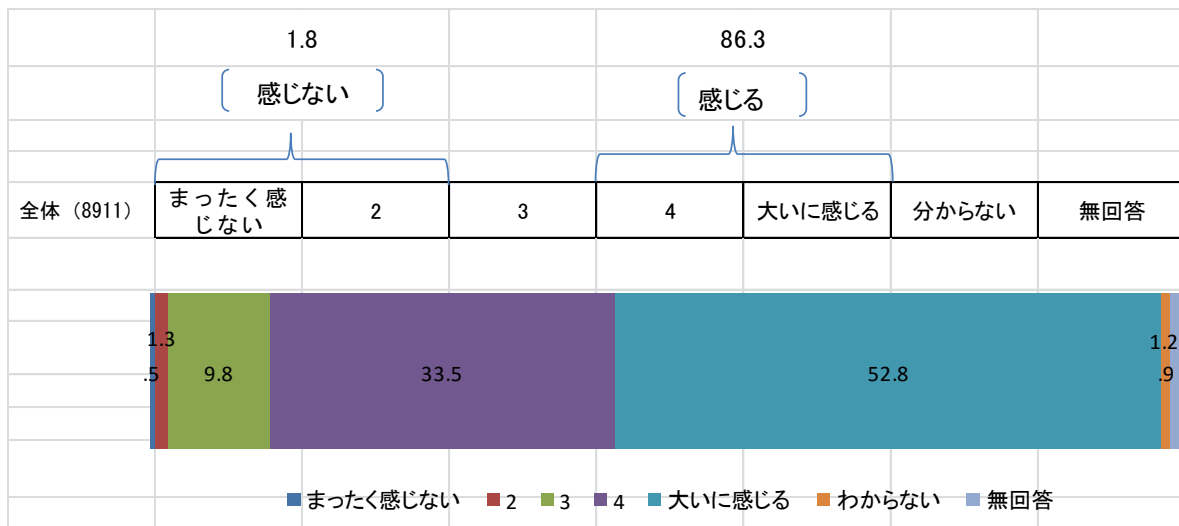
重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
	犯罪への不安がないこと	4671	52.4	1358	15.2	950		
女性が安心して外出できること	708	7.9	1560	17.5	842	9.4	9,062	4位
市民レベルでの防災・減災対策	366	4.1	868	9.7	1292	14.5	5,726	6位
地域コミュニティへの積極的な参加	183	2.1	381	4.3	432	4.8	2,490	7位
地域の交通安全性	312	3.5	1091	12.2	1135	12.7	5,968	5位
災害への備え	1144	12.8	1894	21.3	1726	19.4	13,128	2位
日頃からの近隣との交流	1170	13.1	1203	13.5	1608	18.0	11,067	3位
合計	8554	96.0	8355	93.8	7985	89.6		
無回答	357	4.0	556	6.2	926	10.4		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

VII 高知家についておたずねします。

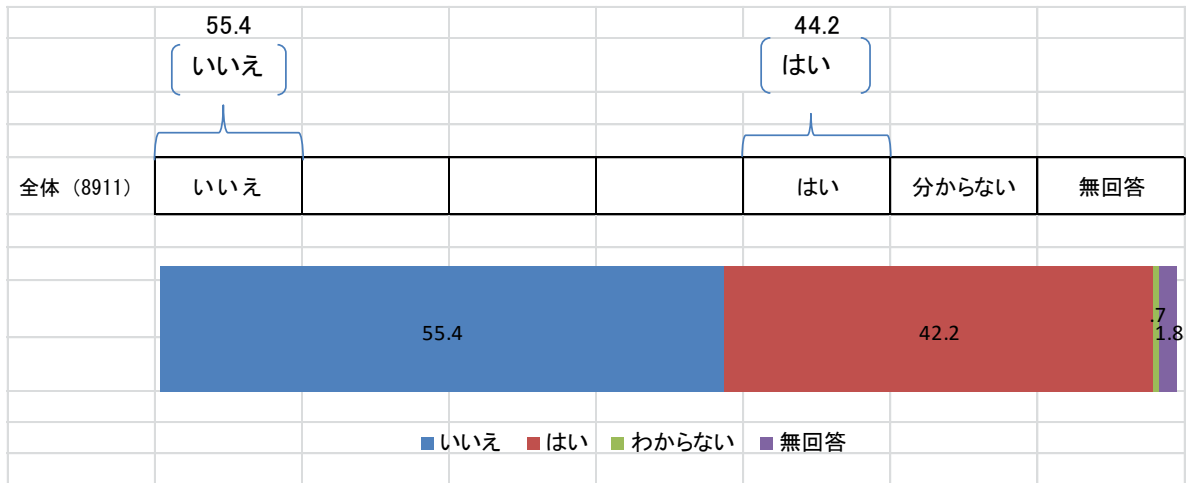
問 13 次の (1) から (8) までの各質問について、あなたの実感に最も近いものに1つに○を付けてください。
(○はそれぞれ1つずつ)

(1) 高知の食材は新鮮で美味しいと感じますか。



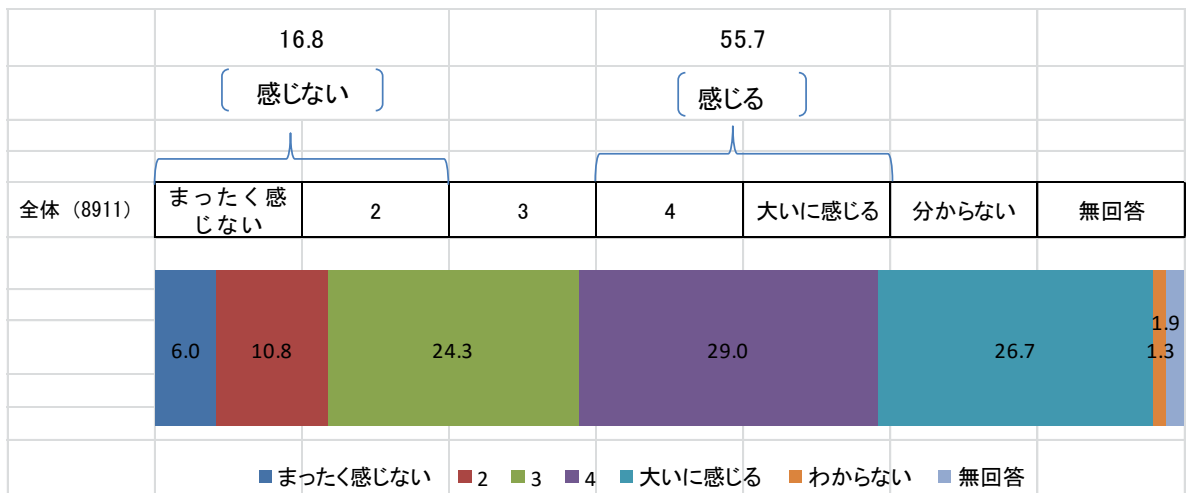
高知の食材は新鮮で美味しいと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた86.3%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が1.8%となっている。ほとんどの人が高知の食材は新鮮で美味しいと「感じる」と答えている。どちらでもない中間派は9.8%となっている

(2) 食材を自分で作ったり採ったりすることがありますか（野菜づくり、魚釣りを含む）



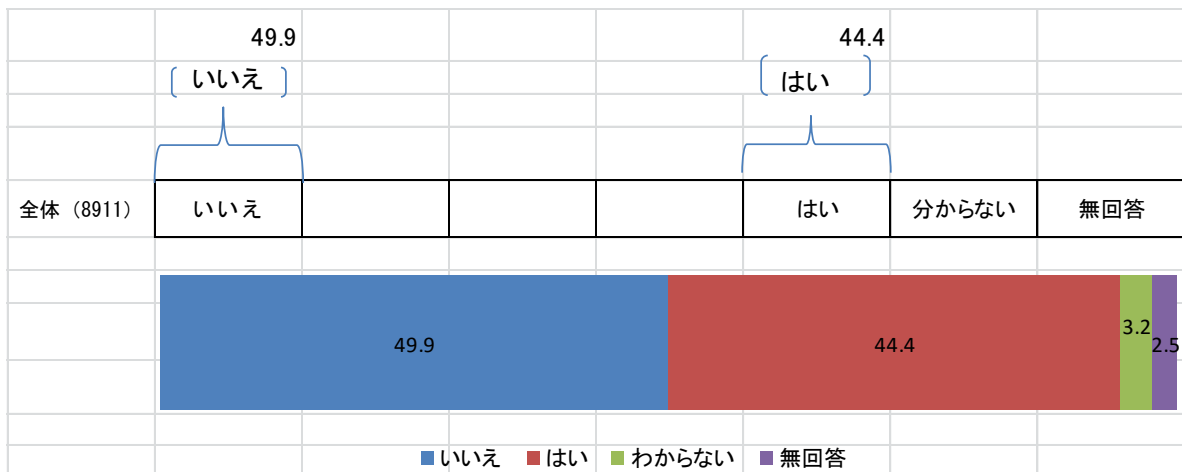
食材を自分で作ったり採ったりすることがありますかと尋ねたところ、「はい」が 44.2%となっている。一方「いいえ」が 55.4%となっており、「いいえ」が「はい」を上回る結果となっている。中間派はほとんどいない。

(3) 仕事や学校以外での知人や仲間がいると感じますか。（趣味や馴染みの店、地域での付き合いを含む）



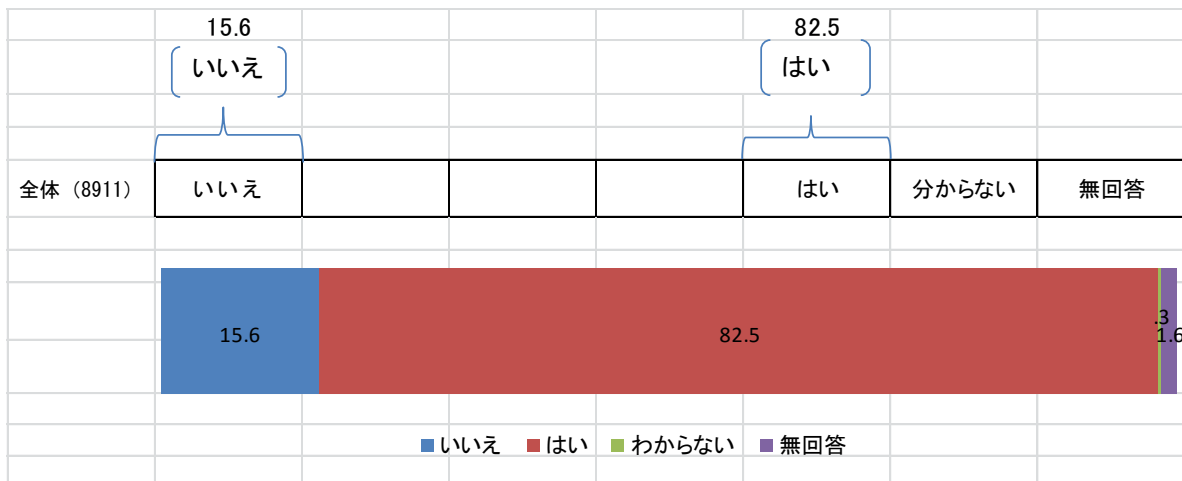
仕事や学校以外での知人や仲間がいると感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた 55.7%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が 16.8%となっている。過半数の人が「感じる」と答えている。これは社会関係資本を構成するパーソナルネットワークが日々の暮らしの中で存在していると考えられる。どちらでもない中間派は 24.3%となっている

(4) 飲食店で初対面の人と意気投合したことがありますか。



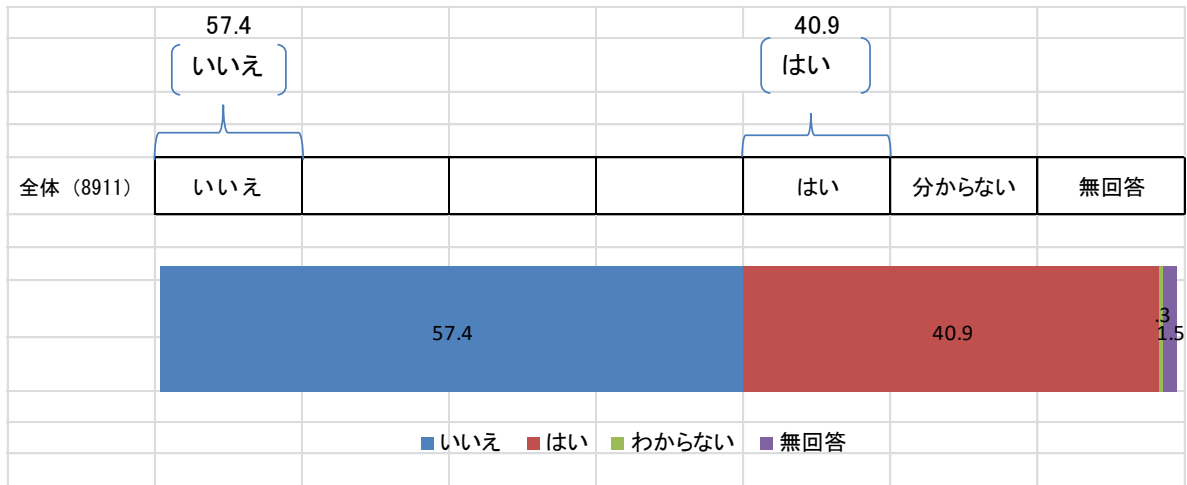
飲食店で初対面の人と意気投合したことがありますかと尋ねたところ、「はい」が 44.4%となっている。一方「いいえ」が 49.9%となっており、「いいえ」が「はい」を僅かに上回る結果となっている。中間派はほとんどいなく 3.2%であった。

(5) 県内の川で泳いだ経験がありますか。



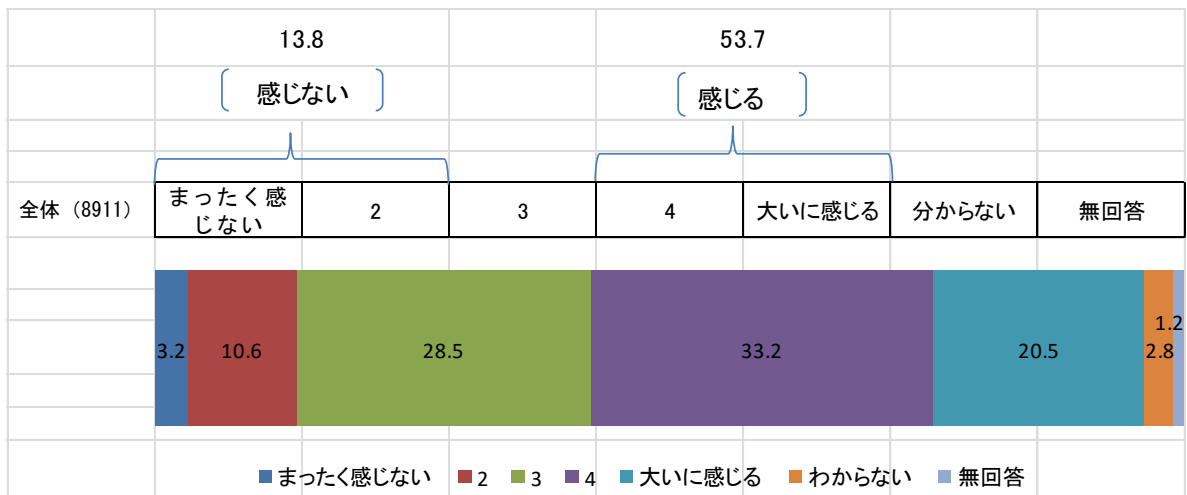
県内の川で泳いだ経験がありますかと尋ねたところ、「はい」が 82.5%となっている。一方「いいえ」が 15.6%となっている。ほとんどの人が県内の川で泳いだ経験があるとして「はい」と答えている。どちらでもない中間派はほぼゼロとなっている。

(6) あなたはよさこい祭りで踊ったことはありますか。



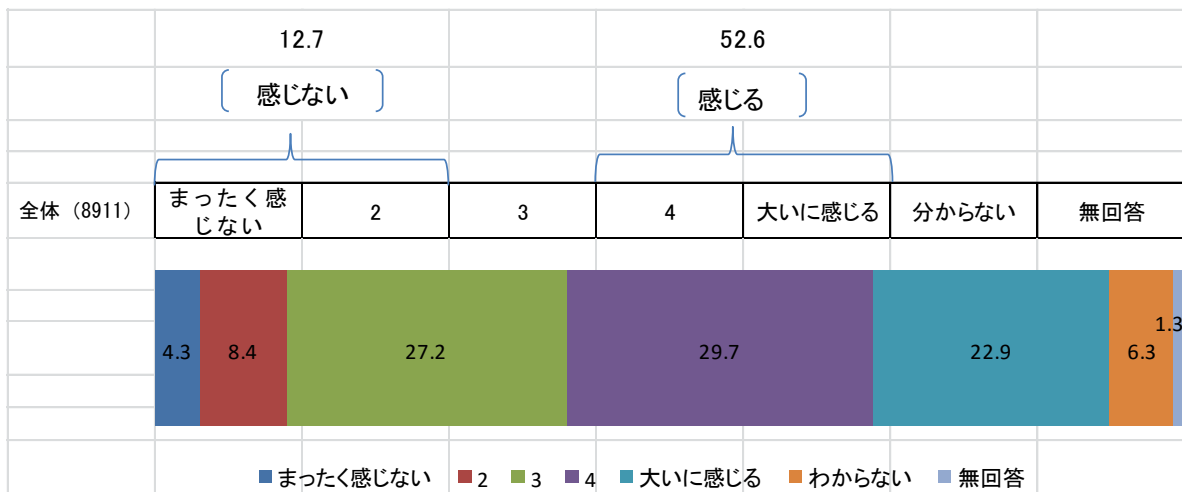
あなたはよさこい祭りで踊ったことはありますかと尋ねたところ、「はい」が40.9%。一方「いいえ」が57.4%となっており、よさこい祭りで踊った経験は、過半数の人が経験なしと答えている。

(7) 高知県は県外から人が訪れたい魅力ある場所だと感じますか。



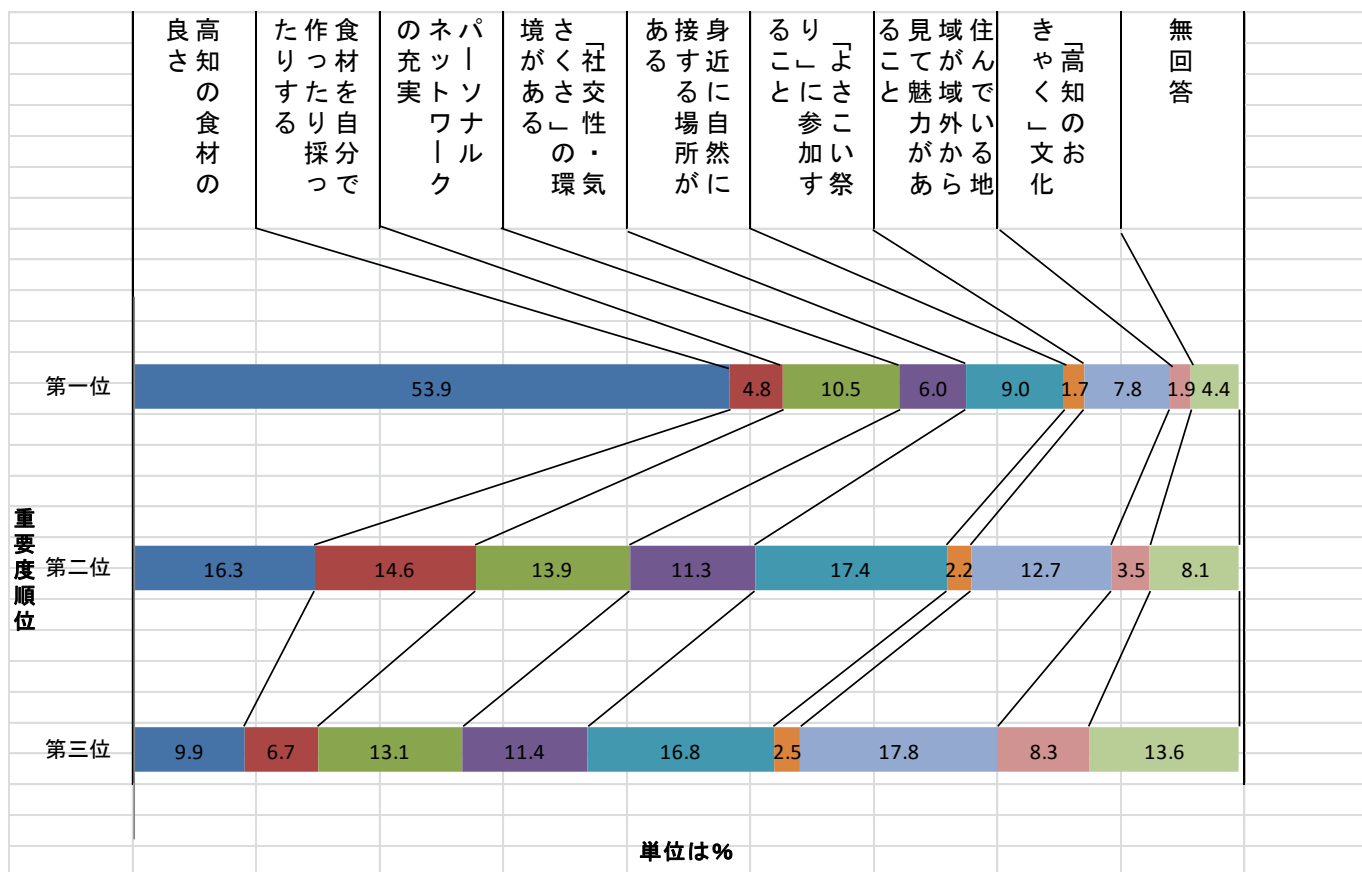
高知県は県外から人が訪れたい魅力ある場所だと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた53.7%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が13.8%となっている。過半数の人が高知県は魅力ある県であると「感じる」と答えている。どちらでもない中間派は28.5%となっている。

(8) 高知の“おきゃく”文化が好きだと感じますか。



高知の“おきゃく”文化が好きだと感じますかと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた52.6%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が12.7%となっている。過半数の人が高知の“おきゃく”文化が好きだと答えている。どちらでもない中間派は27.2%となっている

問 14 あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを下の選択項目から選び、第1位から第3位までの順位に、項目の番号を口の中に記入してください。(番号はそれぞれ1つずつ、当てはまるものがなければ空欄)



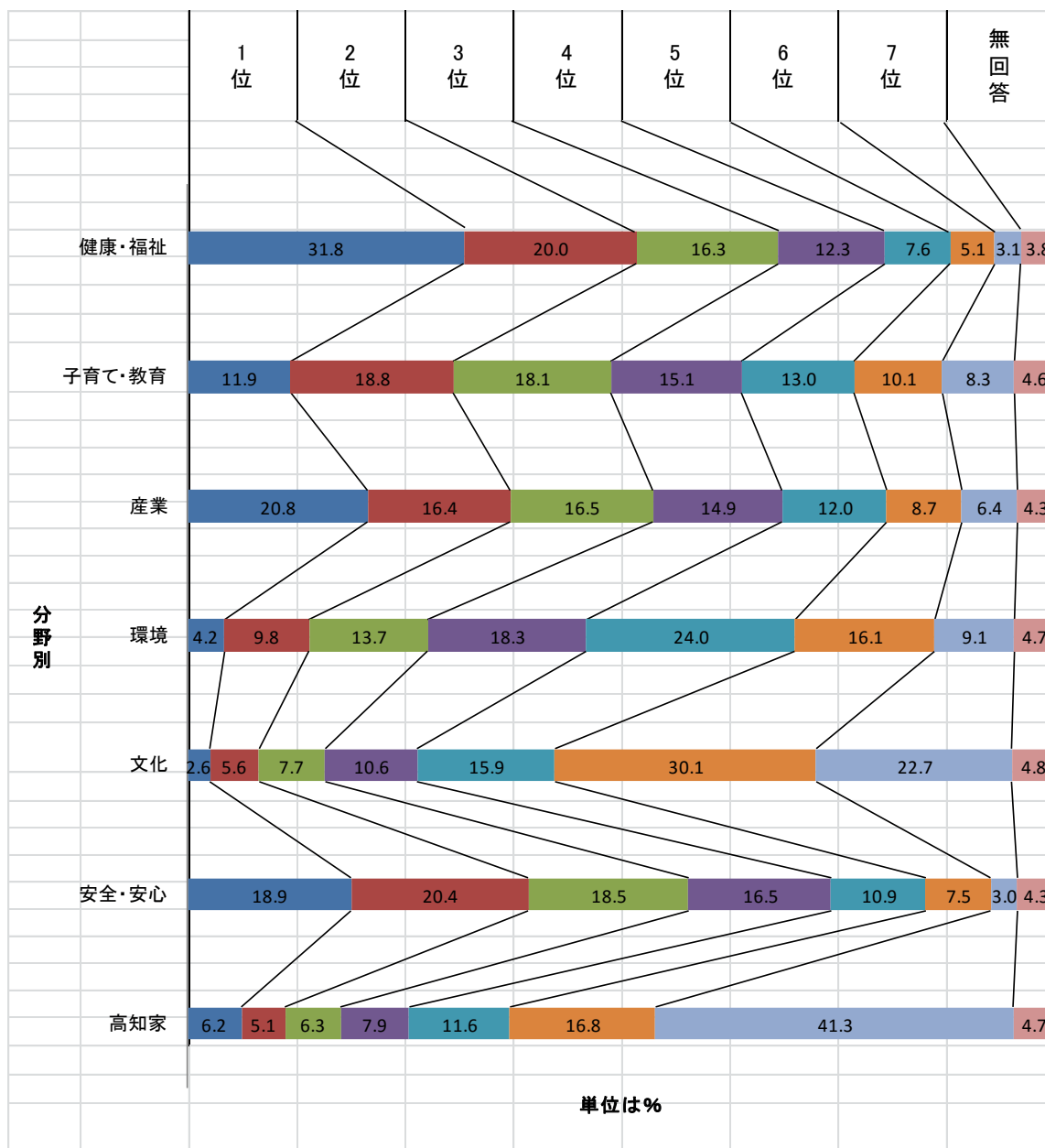
あなたの幸せにとって特に重要だと思うものを尋ねたところ、第1位では治安である「高知の食材の良さ」が53.9%と最も高く、次いで仕事や学校以外で仲間がいる「パーソナルネットワークの充実」10.5%と続く。また第2位として選択した項目は「身近に自然に接する場所がある」17.4%、第3位として選択した項目では「住んでいる地域が域外から見て魅力のあること」が17.8%で最も高い結果となった。

重みづけによる重要度順位	1位		2位		3位		加重得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%		
高知の食材の良さ	4802	53.9	1453	16.3	882	9.9	29,251	1位
食材を自分で作ったり採ったりする	430	4.8	1297	14.6	598	6.7	6,639	6位
パーソナル・ネットワークの充実	937	10.5	1241	13.9	1163	13.1	9,571	3位
「社交性・気さくさ」はある	534	6.0	1010	11.3	1014	11.4	6,714	5位
身近に自然と接する場所がある	799	9.0	1550	17.4	1496	16.8	10,141	2位
「よさこい祭り」に参加すること	154	1.7	194	2.2	220	2.5	1,572	7位
住んでいる地域が域外から見て魅力があること	697	7.8	1132	12.7	1585	17.8	8,466	4位
高知のお客文化	170	1.9	316	3.5	743	8.3	2,541	8位
合計	8523	95.6	8193	91.9	7701	86.4		
無回答	388	4.4	718	8.1	1210	13.6		
	8911	100.0	8911	100.0	8911	100.0		

合計得点は、1位を5点、2位を3点、3位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

Ⅷ I～Ⅶすべての分野についておたずねします。

問 15 次の7つの分野（I～Ⅶ）について、あなたの幸せにとって重要だと思う順に、記入欄に順位（1～7位）を記入ください。（番号は1つの記入欄に1つずつ）

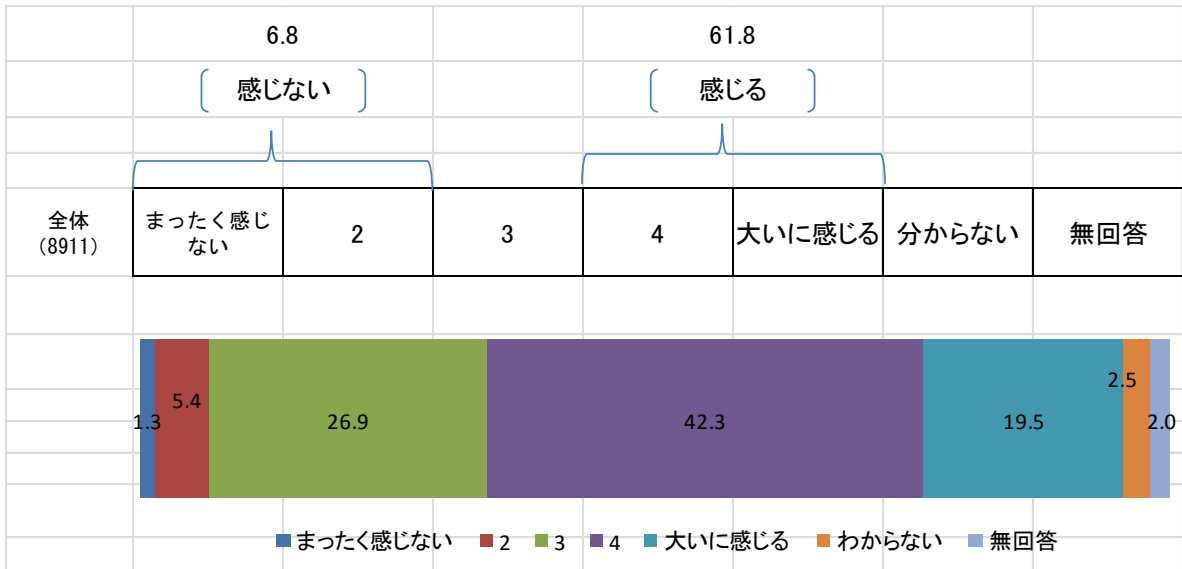


1位で挙げられた分野で、最も割合が高かったのは「健康・福祉」で31.8%となっている。次いで「産業」分野が20.8%、「安心安全」が18.9%、「子育て・教育」が11.9%、「高知家」6.2%、「環境」4.2%、「文化」2.6%の順となっている。

重みづけによる全ての分野を対象とした重要度順位																
	1位		2位		3位		4位		5位		6位		7位		重みづけ得点	重要度順位
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%		
健康・福祉	2838	31.8	1782	20.0	1456	16.3	1093	12.3	676	7.6	453	5.1	273	3.1	45,417	1位
子育て・教育	1061	11.9	1674	18.8	1616	18.1	1343	15.1	1161	13.0	901	10.1	742	8.3	36,950	4位
産業	1856	20.8	1460	16.4	1469	16.5	1331	14.9	1069	12.0	772	8.7	569	6.4	39,741	3位
環境	378	4.2	876	9.8	1219	13.7	1627	18.3	2142	24.0	1438	16.1	815	9.1	30,622	5位
文化	232	2.6	499	5.6	683	7.7	947	10.6	1416	15.9	2682	30.1	2020	22.7	23,453	6位
安全・安心	1682	18.9	1820	20.4	1648	18.5	1466	16.5	972	10.9	671	7.5	271	3.0	41,327	2位
高知家	554	6.2	454	5.1	564	6.3	706	7.9	1033	11.6	1499	16.8	3680	41.3	22,023	7位

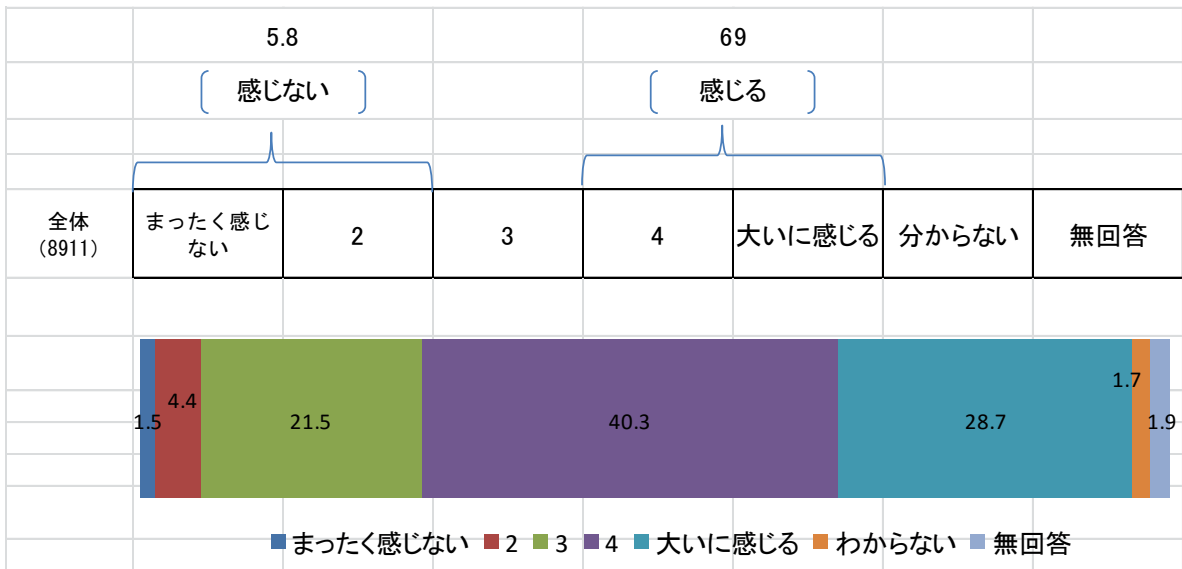
合計得点は、1位を7点、2位を6点、3位を5点、4位4点、5位を3点、6位を2点、7位を1点にそれぞれ重みづけをしている。

問 16 あなたは、高知で暮らして幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてください。（○は一つだけ）



あなたは、高知で暮らして幸せだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてくださいと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた61.8%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が6.8%となっている。6割強の人が高知で暮らして幸せだと感じていると答えている。因みにどちらでもない中間派は26.9%となっている

問 17 あなたは高知が好きだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてください。（○は一つだけ）



あなたは高知が好きだと感じますか？あなたの実感に最も近いもの1つに○をつけてくださいと尋ねたところ、「大いに感じる」と「4」を合わせた69%が「感じる」と答えている。一方「まったく感じない」と「2」を合わせた「感じない」が5.8%となっている。7割の人が高知が好きだと答えている。因みにどちらでもない中間派は21.5%となっている